

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-11

< 第32週 > 手足口病の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向

< 7月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症
P.12-14

< 腸管出血性大腸菌感染症 >

本年第32週までの累積報告数2,342例は、2000年以降の各年同週までの累積報告数と比較して2001年に次いで2番目に多い報告数である



病原体情報
P.15-18

手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2011年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2011年



速報
P.19-20

コクサッキーウイルスA6型による手足口病の成人例 - 大阪府



海外感染症情報
P.21-22

アンゴラの学校における原因不明疾患のアウトブレイク / ヨーロッパにおけるウエストナイルウイルス感染症



感染症の話
P.23

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(32週)
P.24-29



グラフ総覧(7月)
P.30-35



7月のデータ
P.36-38



32週のデータ
P.39-51



発生動向総覧

< 第32週コメント > 8月17日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核346例

3類感染症

コレラ1例

感染地域: フィリピン

細菌性赤痢4例

菌種: *S. flexneri*(B群)1例__感染地域: インドネシア

S. sonnei(D群)3例__感染地域: 兵庫県1例、中国1例、インド1例

腸管出血性大腸菌感染症200例(有症者131例、うちHUS 4例、うち死亡1例)

感染地域: 国内200例

国内の多い感染地域: 栃木県24例*、岩手県15例**、千葉県14例***、山形県12例、石川県11例****、東京都9例、静岡県8例、大阪府8例、福岡県8例、愛知県7例、京都府7例、鹿児島県6例、埼玉県5例、三重県5例

* 医療機関と福祉施設で発生した食中毒患者を含む(O157 VT1・VT2、O145 VT2)

** 保育所に関連した集団感染例を含む(O26 VT1)

*** 福祉施設で発生した食中毒患者を含む(O157 VT1・VT2)

**** 保育所に関連した集団感染例を含む(O111 VT1)

年齢群: 0歳(4例)、1歳(7例)、2歳(3例)、3歳(6例)、4歳(7例)、5歳(6例)、6歳(1例)、7歳(6例)、8歳(4例)、9歳(2例)、10代(28例)、20代(28例)、30代(16例)、40代(20例)、50代(17例)、60代(16例)、70代(11例)、80代(17例)、90代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(84例)、O157 VT2(23例)、O145 VT2(21例)、O26 VT1(18例)、O157 VT不明(14例)、O26 VT1・VT2(9例)、O111 VT1(4例)、O145 VT1(4例)、O157 VT1(4例)、O103 VT1(3例)、O111 VT1・VT2(2例)、O128 VT1(1例)、O145 VT不明(1例)、その他・不明(12例)

累積報告数: 2,342例(有症者1,625例、うちHUS 73例、死亡9例)

腸チフス1例

感染地域: パキスタン

パラチフス1例

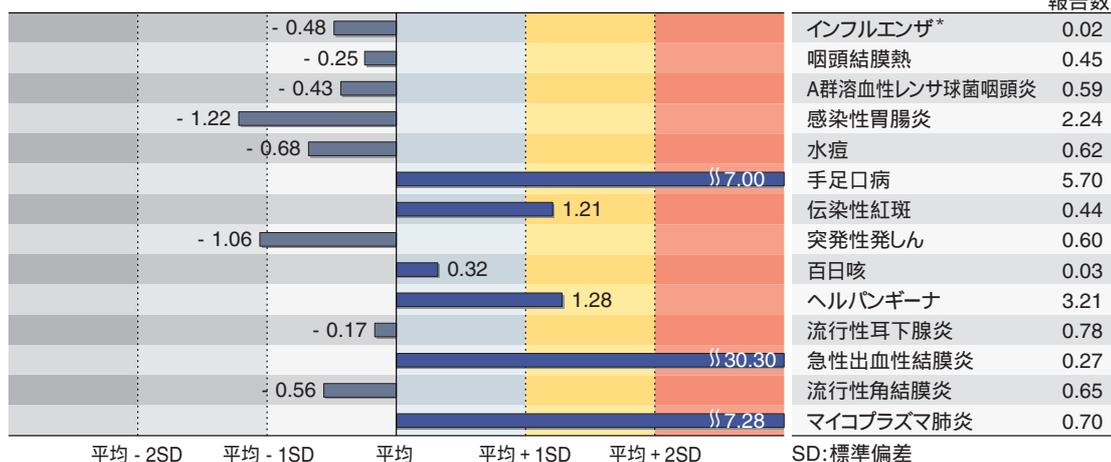
感染地域: インド

(補) 2011年第31週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎2例(感染地域 : 北海道1例、東京都1例__感染源 : 不明2例)、日本紅斑熱3例(感染地域 : 三重県2例、愛知県1例)、マラリア1例(熱帯熱__感染地域 : ガーナ)、急性脳炎1例(病原体不明(0歳))、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例(30代(1例)、60代(1例))などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第32週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は第17週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県(0.69)、鹿児島県(0.08)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は838例と3週連続で増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約78%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では秋田県(1.32)、新潟県(1.23)、宮崎県(0.94)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いている。都道府県別では大分県(1.19)、佐賀県(1.09)、山口県(1.05)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では福井県(5.1)、大分県(5.0)、宮崎県(4.7)が多い。

水痘の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では宮崎県(1.61)、福井県(1.32)、山口県(1.18)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では岩手県(13.2)、青森県(12.3)、大分県(10.0)、山形県(9.8)、高知県(9.2)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では宮崎県(1.67)、愛媛県(1.05)、福島県(0.94)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では千葉県(0.15)、兵庫県(0.13)、沖縄県(0.09)が多い。

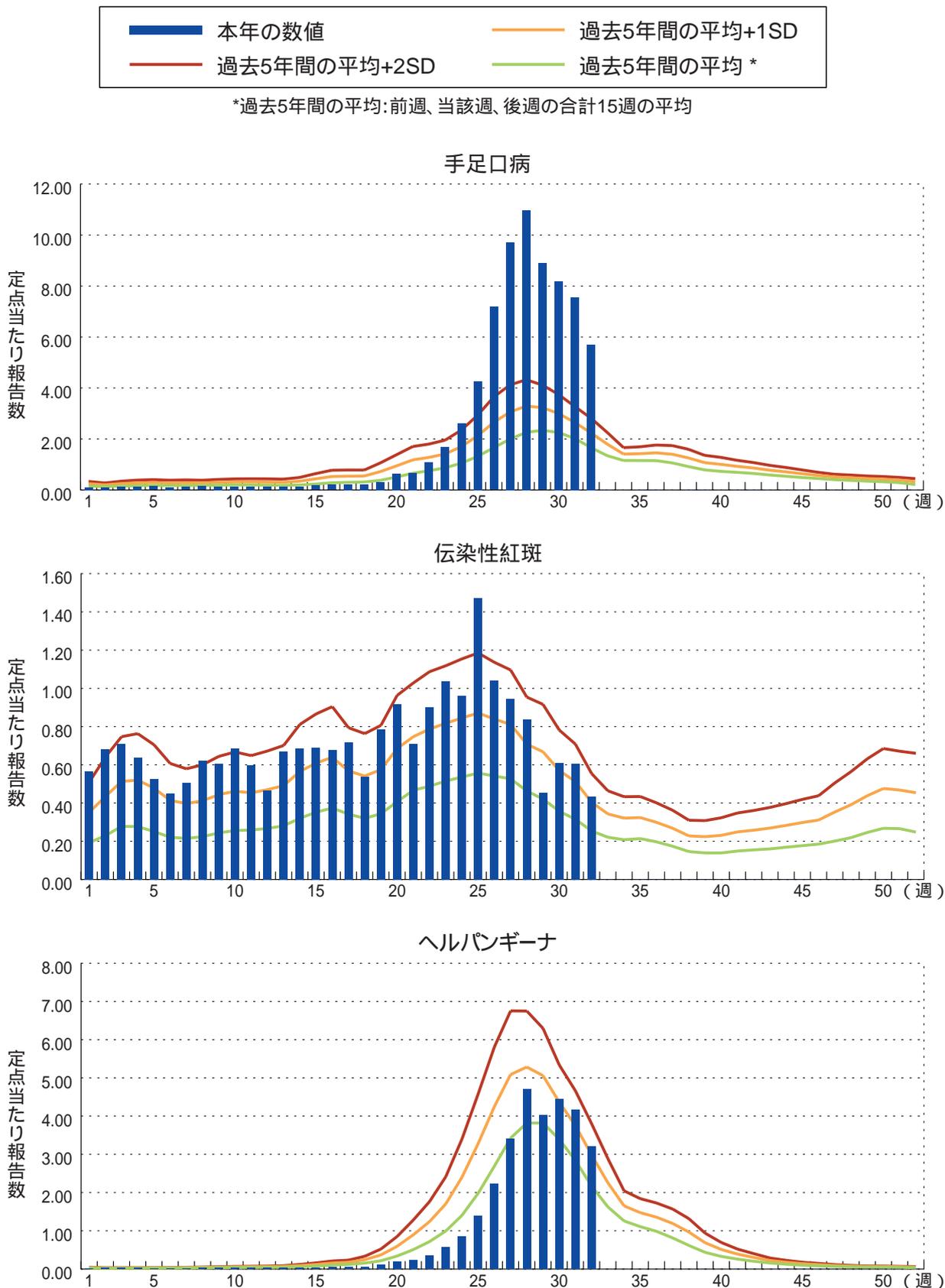
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では新潟県(12.6)、長野県(8.6)、群馬県(6.9)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では愛媛県(3.08)、鳥取県(2.63)、鹿児島県(2.55)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(3.14)、大阪府(2.60)、佐賀県(2.00)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2011年第32週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



7月コメント

性感染症について(8月12日集計分)性感染症定点数 967

(産婦人科・産科・婦人科: 468、泌尿器科: 400、皮膚科: 86、性病科: 13)

月別推移

2011年7月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.28(男1.04、女1.24)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.75(男0.32、女0.43)、尖圭コンジローマが0.44(男0.26、女0.18)、淋菌感染症が0.97(男0.76、女0.21)であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。

前月に比べると、男性では、性器クラミジア感染症で減少、性器ヘルペスウイルス感染症で増加、尖圭コンジローマで減少、淋菌感染症で増加した。女性では、性器クラミジア感染症で減少、性器ヘルペスウイルス感染症で減少、尖圭コンジローマで減少、淋菌感染症で増加した(30 ~ 33ページ「グラフ総覧」参照)。過去5年間の同時期と比較すると、男性では性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマでやや少なく、女性では淋菌感染症でやや多く、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマでやや少なかった(図2)。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(7月)

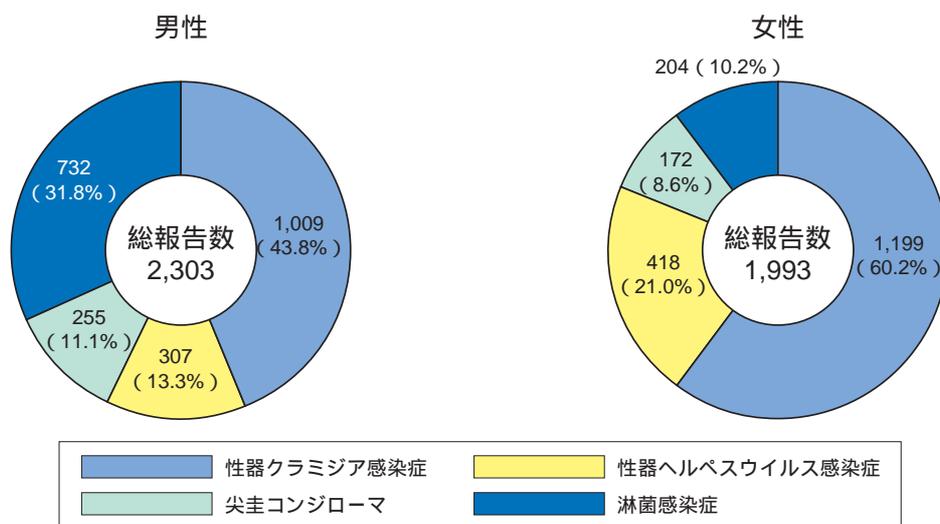
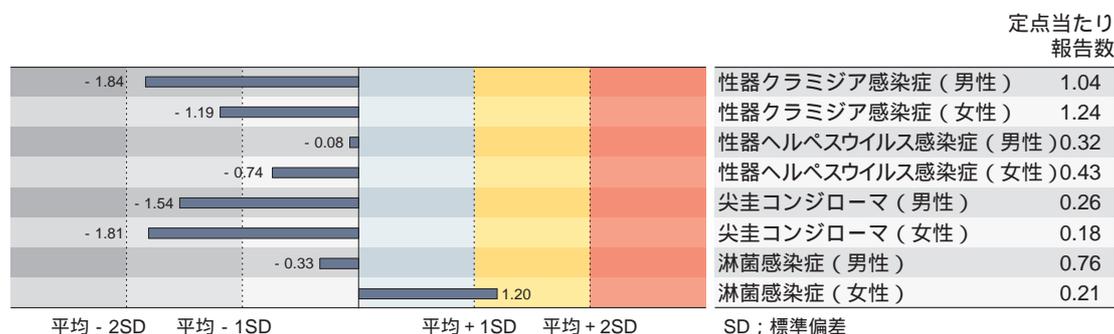


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(7月)



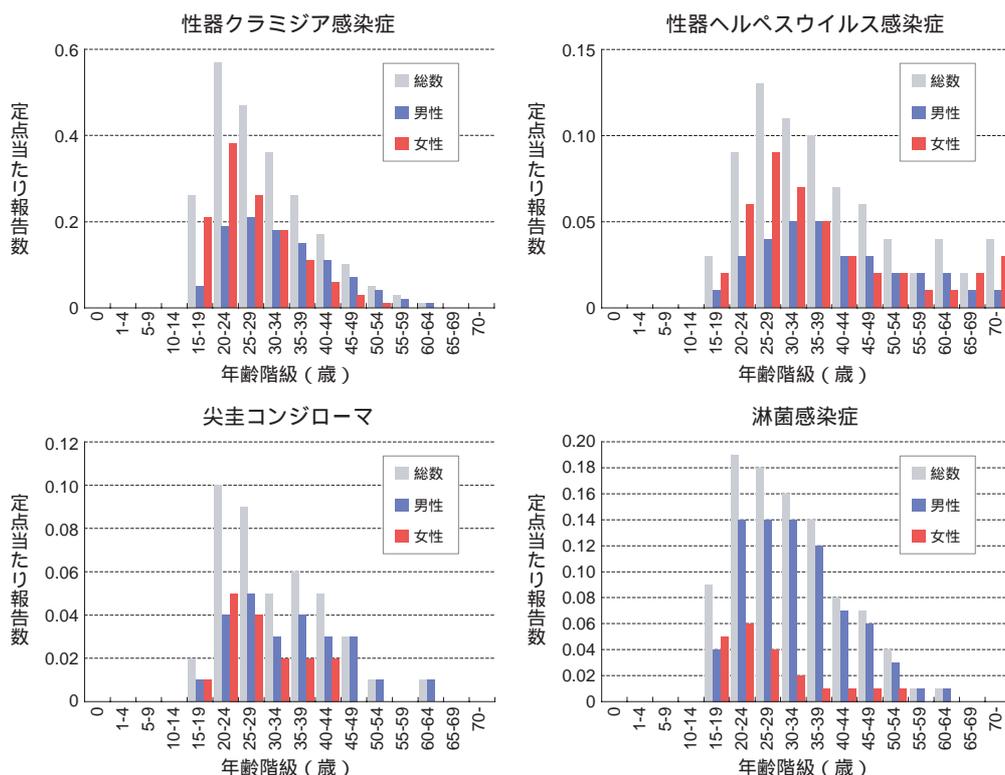
当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフの上に表現した。

男女別・年齢群別

年齢群別(0歳、1~4歳、5~69歳は5歳毎、および70歳以上)でみた定点当たり報告数のピークは、男性では、性器クラミジア感染症は25~29歳の年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症は30~39歳の2つの年齢群、尖圭コンジローマは25~29歳の年齢群、淋菌感染症は20~34歳の3つの年齢群であった。女性では、性器クラミジア感染症は20~24歳の年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症は25~29歳の年齢群、尖圭コンジローマは20~24歳の年齢群、淋菌感染症は20~24歳の年齢群であった(図3)。男女ともに4疾患すべてで15~19歳の年齢群の報告があり、男性では淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症で10~14歳の年齢群の報告があった。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患の報告は、男性では60代以上は僅かであり、女性では50代以上は僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、年齢群分布においての明らかな変化は見られておらず、この基準の周知徹底とともに、遵守されているかの検討なども今後必要と考える。

年齢群毎にみた定点当たり報告数の男女の比較では、性器クラミジア感染症では15~29歳の3つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では15~34歳、65~69歳、70歳以上の6つの年齢群、尖圭コンジローマでは20~24歳の年齢群、淋菌感染症では15~19歳の年齢群という比較的低い年齢層を中心に女性が男性より多く、他の年齢群は同値あるいは男性が多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較については各地域におけるそれらの比率等の影響を受ける可能性がある。

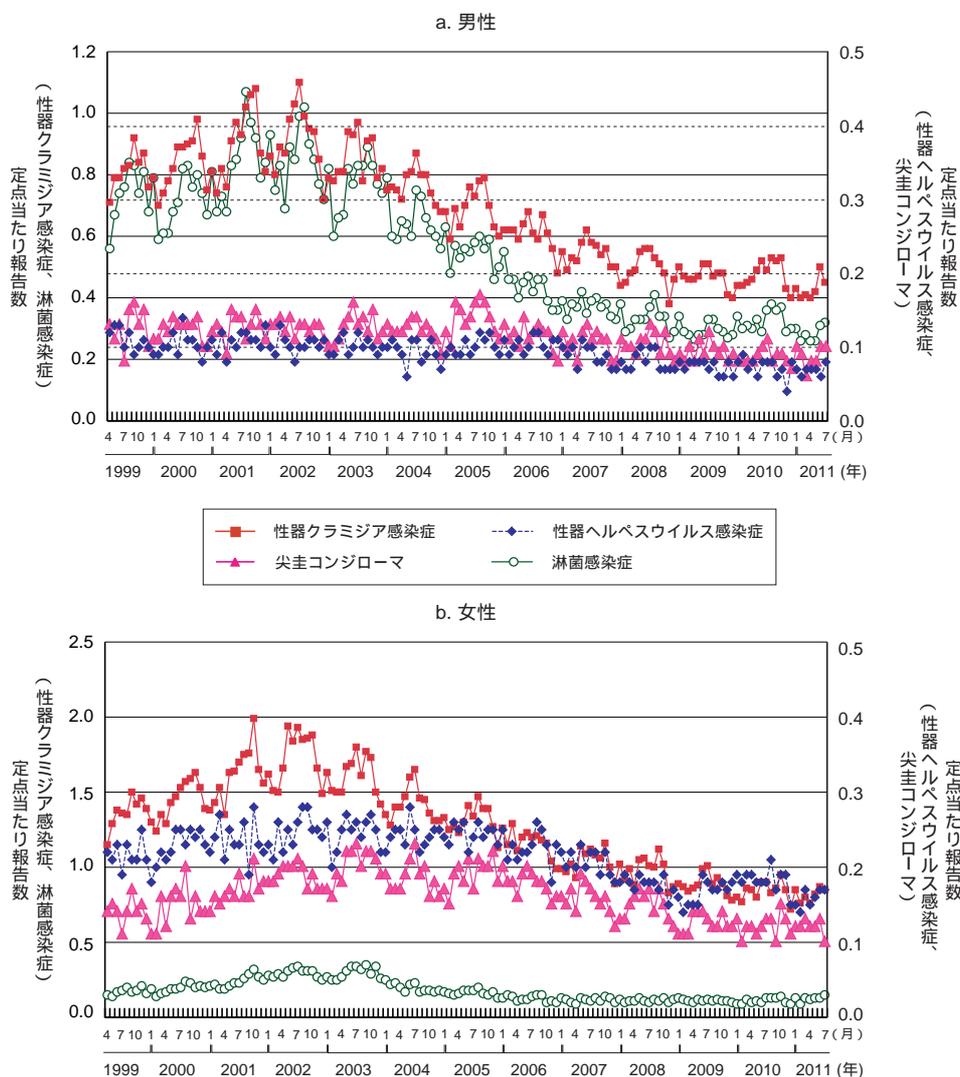
図3. 性感染症の性別・年齢群分布(7月)



若年層での推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年層(15 ~ 29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症は男性では2003年以降減少傾向がみられた後、2009年以降はほぼ横ばいで推移している。女性では2003年以降減少傾向がみられている。性器ヘルペスウイルス感染症は男性では2007年以降微減傾向がみられたが、2009年以降はほぼ横ばいである。女性では2006年以降微減傾向がみられたが、2009年に増加した後横ばいで推移し、2010年12月に減少してその後ほぼ横ばいである。尖圭コンジローマは男女共に2006年以降微減傾向がみられ、女性では2009年以降はほぼ横ばいで推移している。淋菌感染症は男性では2003年以降減少傾向がみられ、2010年に入り増加傾向がみられたが11月に減少してその後ほぼ横ばいである。女性では2004年以降微減傾向がみられた後2007年以降は横ばいで推移していたが、2011年は微増している。前月との比較では、男性では性器クラミジア感染症で減少、ヘルペスウイルス感染症で増加、尖圭コンジローマで同値、淋菌感染症で増加であった。女性では性器クラミジア感染症で減少、性器ヘルペスウイルス感染症で同値、尖圭コンジローマで減少、淋菌感染症で増加であった。

図4. 若年層における性感染症の年別・月別推移
(15 ~ 29歳、1999年4月 ~ 2011年7月)



薬剤耐性菌感染症について(8月12日集計分)

2011年7月の基幹定点数 : 468

定点当たり報告数

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

4.04(前月: 4.28、前年同月: 4.47)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。7月は前月より減少し、過去10年間の同月との比較では中位に属した。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

0.68(前月: 0.97、前年同月: 0.99)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移している。7月は前月より減少し、過去10年間の同月との比較では最も少なかった。

薬剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

0.11(前月: 0.07、前年同月: 0.09)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向がある。7月は前月より増加し、過去10年間の同月との比較では中位に属した。

薬剤耐性アシネトバクター(MDRA)感染症

0.01(前月: 0.00、前年同月: -)

報告数は3例であった。本年2月の報告開始から間もないため、傾向の分析や過去との比較は出来ない。

年齢階級別

MRSA感染症...高齢者に多く、70歳以上が全体の61%を占めている(図1)。

PRSP感染症...小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の53%を占める一方、70歳以上が全体の26%を占めている(図2)。

MDRP感染症...高齢者に多く、70歳以上が全体の73%を占めている(図3)。

MDRA感染症...0歳、30代、70歳以上でそれぞれ1例ずつ報告されている(図4)。

性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症...男 : 女 = 1.6 : 1

PRSP感染症...男 : 女 = 1.5 : 1

MDRP感染症...男 : 女 = 2.7 : 1

MDRA感染症...男性で1例、女性で2例だけ報告されている。

都道府県別

MRSA感染症...定点当たり報告数は沖縄県(10.3)、新潟県(7.9)、鳥取県(7.6)、滋賀県(7.6)が多い。

PRSP感染症...定点当たり報告数は新潟県(2.9)、千葉県(2.3)、東京都(2.0)、福井県(2.0)が多い。

MDRP感染症...報告総数が52例にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

MDRA感染症...3例のみの報告であるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

薬剤耐性菌感染症について(7月)

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

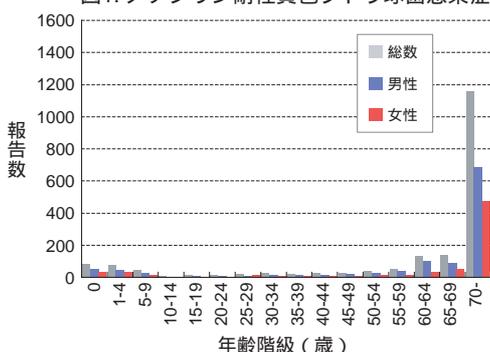


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

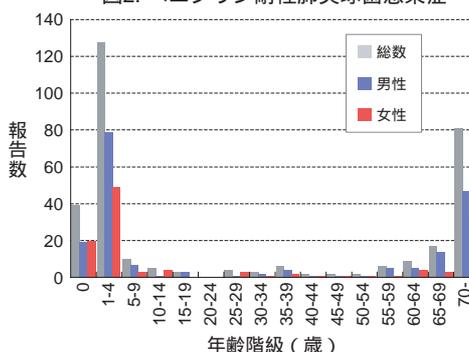


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症

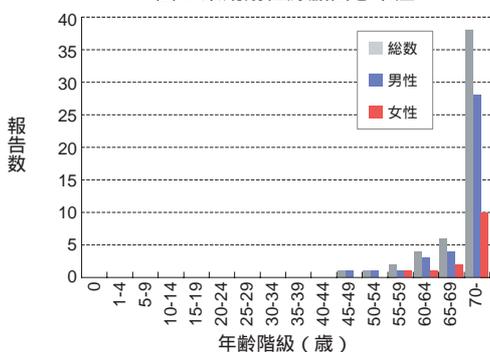
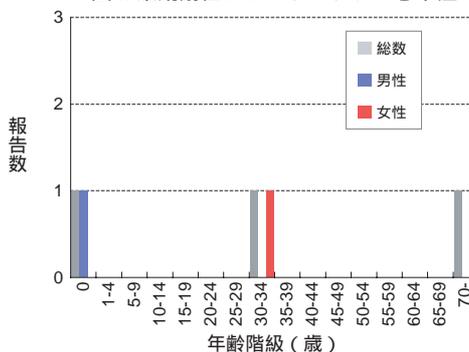


図4. 薬剤耐性アシネトバクター感染症





注目すべき感染症

腸管出血性大腸菌感染症(2011年8月17日現在)

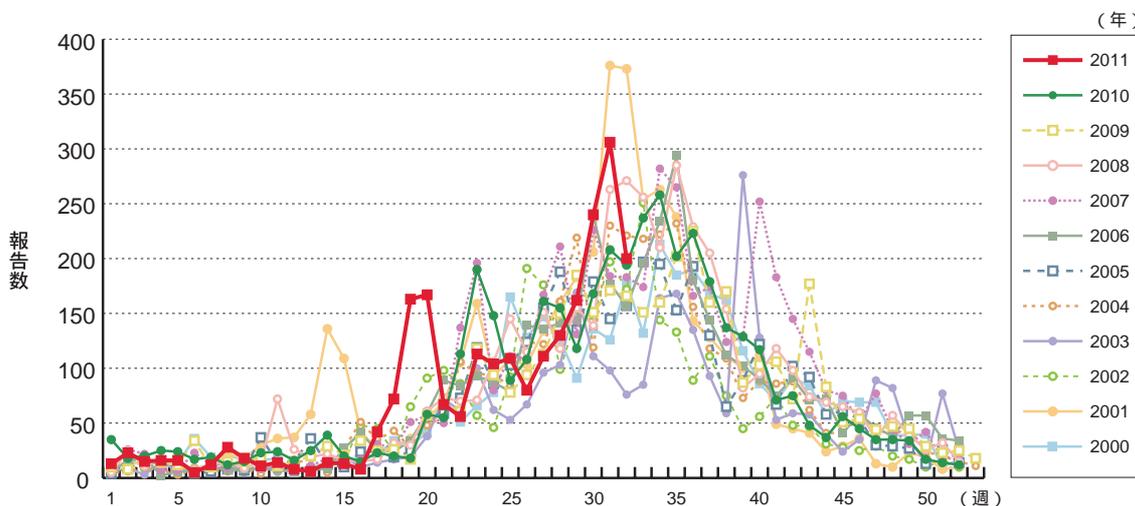
2011年の腸管出血性大腸菌感染症報告数は、例年より早い第17週から増加し始めた。集団感染事例(食中毒*を含む)が複数発生したため報告数が急増し、第19週163例、第20週167例と一時的にピークを形成した後、一旦減少した。第23～27週まで100例前後の報告が続き、第28週から再び増加して第30週240例、第31週306例と300例を超え、第32週は200例であった(図)。本年第32週までの累積報告数2,342例は、2000年以降の各年同週までの累積報告数と比較して2001年に次いで2番目に多い報告数である(2000年1,740例、2001年2,779例、2002年1,924例、2003年1,300例、2004年1,976例、2005年1,872例、2006年1,894例、2007年2,169例、2008年2,116例、2009年1,857例、2010年2,173例)。

第1～32週の累積報告数2,342例についてみると、報告の多い都道府県は、食中毒による集団発生を反映して山形県(287例)、富山県(162例)が多く、次いで東京都(149例)、大阪府(117例)、千葉県(110例)、福岡県(84例)となっている(速報データ - 2011年第32週 : <http://idsc.nih.gov.jp/disease/ehec/2011prompt/32wEHEC.pdf> 4. 累積報告数地図参照)。

性別では男性1,078例、女性1,264例、年齢群別では0～9歳688例、10～19歳380例、20～29歳313例の順に多かった。

腸管出血性大腸菌感染症の重篤な合併症である溶血性尿毒症症候群(HUS)の発症は、第32週までに累計73例(男性24例、女性49例 ; 有症状者におけるHUS発症率4.5%)報告されており、年齢群別では0～4歳13例(HUS発症率4.2%)、5～9歳12例(同5.5%)、10～14歳6例(同3.6%)、15～64歳33例(同4.5%)、65歳以上9例(同4.5%)であった。このうちの30例は富山県を中心とした同系列の焼肉店で発生した食中毒(O111 VT2、O157 VT1・VT2など)の患者であり、うち14例は脳症も発症していた。また、4例は山形県のだんご店に関連した食中毒(O157 VT1・VT2)患者である。残りの39例のうち、推定または確定された感染源・感染経路として肉の喫食が記載されていた者が13例あり、そのうち生肉を喫食していた者は4例(10～14歳2例、15～64歳1例、65歳以上1例)であった。死亡は9例(3歳1例、6歳1例、40代1例、60代1例、70代1例、80代4例)報告されている。

図. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・週別発生状況(2000～2011年第32週)



本年第30週以降これまでに認められている主な集団感染事例(食中毒を含む)は、第30週に岐阜県(保育所、O26 VT1)、第30 ~ 32週に山形県(社会教育施設、OUT VT1)、第31 ~ 32週に岩手県(保育所、O26 VT1・VT2)、第31 ~ 32週に栃木県(医療機関・福祉施設、O157 VT1・VT2とO145 VT2)、第31 ~ 32週に石川県(保育所、O111 VT1)、第32週に千葉県(福祉施設、O157 VT1・VT2)などで発生し(本号2ページ参照)、そのうち山形県、栃木県、千葉県は食中毒であった。

腸管出血性大腸菌O145による感染者の年間報告数は、昨年(2010年)が66例とそれまでで最多であったが、本年は第32週までで114例と既に上回っており、O157、O26に次いで3番目に多いO血清群となっている。なお、この他にO145と他のO血清群の複数菌種に感染した症例が7例報告されている。第32週には死亡が1例(VT2)報告された。集団発生は、第32週までで4件〔(1)第22週 ~ 千葉県(VT1、保育所)、(2)第27週 ~ 静岡県(VT1、保育所)、(3)第29週 ~ 長野県(VT1、ホテル)、(4)第31週 ~ 栃木県(VT2、医療機関と福祉施設)〕確認されており、そのうち長野県(O145 VT1、O103 VT1、O121 VT2)と栃木県(O145 VT2、O157 VT1・VT2)の2件は食中毒で、いずれも複数菌種による感染が報告されている。

O145 VT2感染者の累積報告数は57例で、特に直近4週間では第29週2例、第30週8例、第31週14例、第32週21例と増加が目立っており、報告都道府県数も増加している(表)。栃木県では食中毒事例として報告されており、他の都道府県からも感染源・感染経路不明の散发例報告が増えていることから、O145 VT2に汚染された水や食品を介した広域感染の可能性も考えられる。そのため、O145 VT2感染例に対する、喫食歴および食材の遡り調査、ならびに菌の分子疫学的解析等の積極的な疫学調査が必要と思われる。また、保健所への届出時点でO血清群やVT型が不明の腸管出血性大腸菌感染症例の中にO145 VT2感染例が含まれている可能性もあるため、感染者からの分離菌におけるO血清群とVT型別検査は重要である。

本年は2001年以来10年ぶりに一週間の報告数が300例を超え(第31週306例)、第32週までの累積報告数も2001年に次いで2番目に多い。例年の状況から、発生のピーク時期を迎えていると考えられ、予防対策の徹底が必要である。食肉の十分な加熱処理などにより、食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが重要である。特に、保育施設における集団発生が多くみられており、日ごろからの注意として、オムツ交換時の手洗い、園児に対する排便後・食事前の手洗い指導の徹底が重要である。また、簡易プールなどの衛生管理にも注意を払う必要がある。さらに、過去には動物とのふれあい体験での感染と推定される事例も報告されており、動物との接触後の十分な手洗いにも注意が必要である。

(補) 2011年の最新の発生状況については、<http://idsc.nih.gov/disease/ehec/index.html> をご参照ください。

菌の検出状況については、<http://idsc.nih.gov/iasr/prompt/graph-lj.html> をご参照ください。

*食中毒: 食品衛生法に基づいて届出されたもの

表 . 週別・都道府県別 腸管出血性大腸菌O145 VT2感染者の報告数(2011年第27 ~ 32週)

都道府県	第27週	第28週	第29週	第30週	第31週	第32週	計
宮城県					1	2	3
山形県					2	2	4
福島県	1						1
栃木県	1	1			1	5	8
群馬県	1						1
埼玉県		1	1	2	1		5
千葉県			1		1		2
東京都					1	1	2
神奈川県					1		1
新潟県						1	1
富山県				1	2	1	4
石川県				1		1	2
長野県						1	1
岐阜県						1	1
愛知県						1	1
京都府						1	1
大阪府				4	4	3	11
福岡県						1	1
計	3	2	2	8	14	21	50



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2011年8月18日現在報告分)

手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2011年

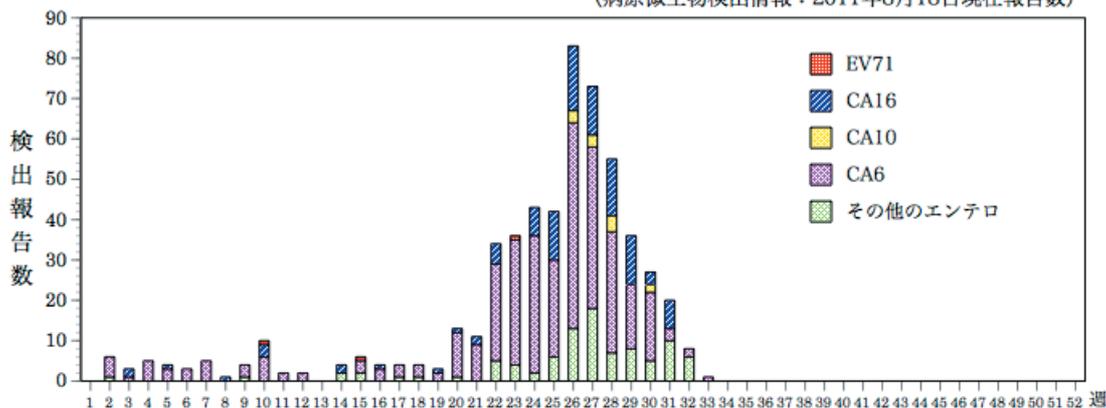
エンテロウイルス71型(EV71)は熊本県から第10週、第15週、第23週に各1件が報告されている。

A群コクサッキーウイルス(CA)16型は第3～31週に山形県19件、佐賀県15件、福岡県14件、大阪府11件、岩手県、大分県各10件、兵庫県、香川県各6件、神奈川県3件、愛知県、三重県各2件など102件の検出が報告されている。

その他のCAではCA6が第2～33週に大阪府61件(本号19ページ「速報」参照)、兵庫県、高知県各39件、島根県36件、和歌山県25件、神奈川県20件、富山県17件、岡山県13件、広島県10件、栃木県、福岡県、佐賀県各8件、山口県、徳島県各7件、静岡県、三重県各5件など342件、CA10が第26～30週に栃木県4件、秋田県3件、岩手県2件、千葉県、神奈川県、福岡県各1件、計12件報告されている。

週別手足口病患者からのエンテロウイルス分離・検出報告数、2011年

(病原微生物検出情報: 2011年8月18日現在報告数)

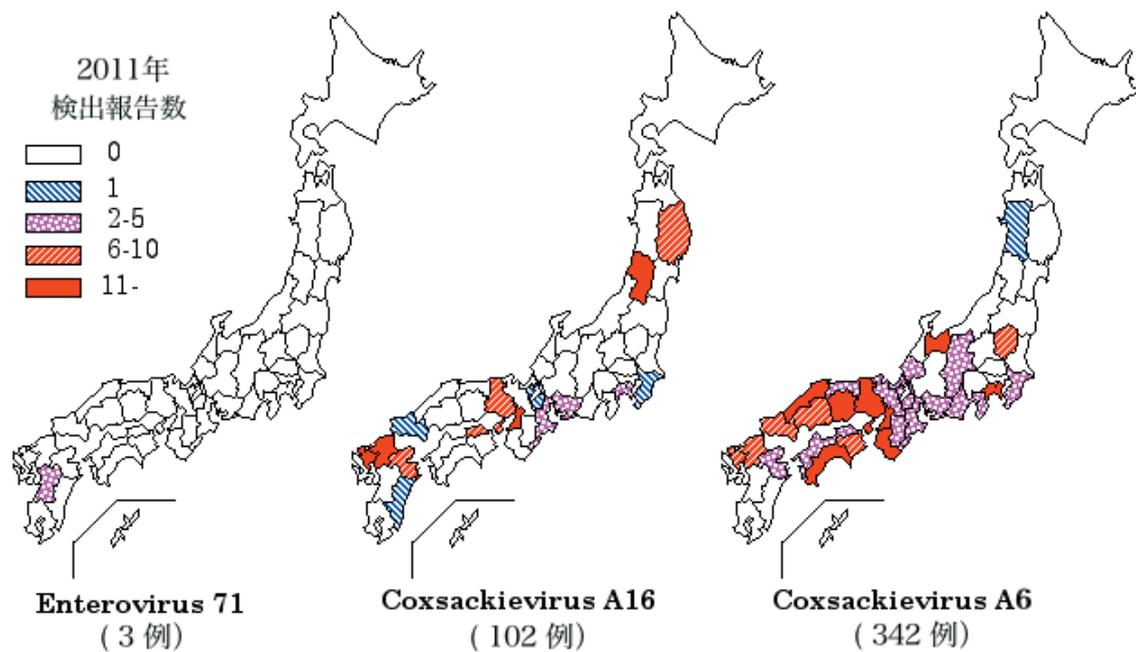


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別手足口病患者からのエンテロウイルス71型、コクサッキーウイルスA16型、
コクサッキーウイルスA6型分離・検出報告状況、2011年
(病原微生物検出情報：2011年8月18日現在報告数)



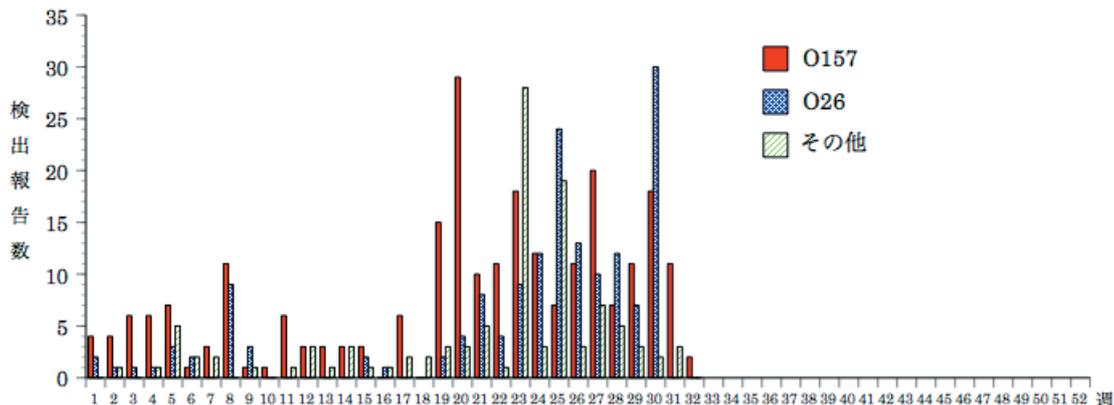
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した



ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2011年

2011年第1～32週までの検出総数は521件で、第28週以降では、第29週に福岡県の飲食店集団発生例からO157(VT1&VT2)が2件、第30週に岐阜県の保育所集団発生例からO26(VT1)が16件検出されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2011年 (病原微生物検出情報：2011年8月18日現在報告数)



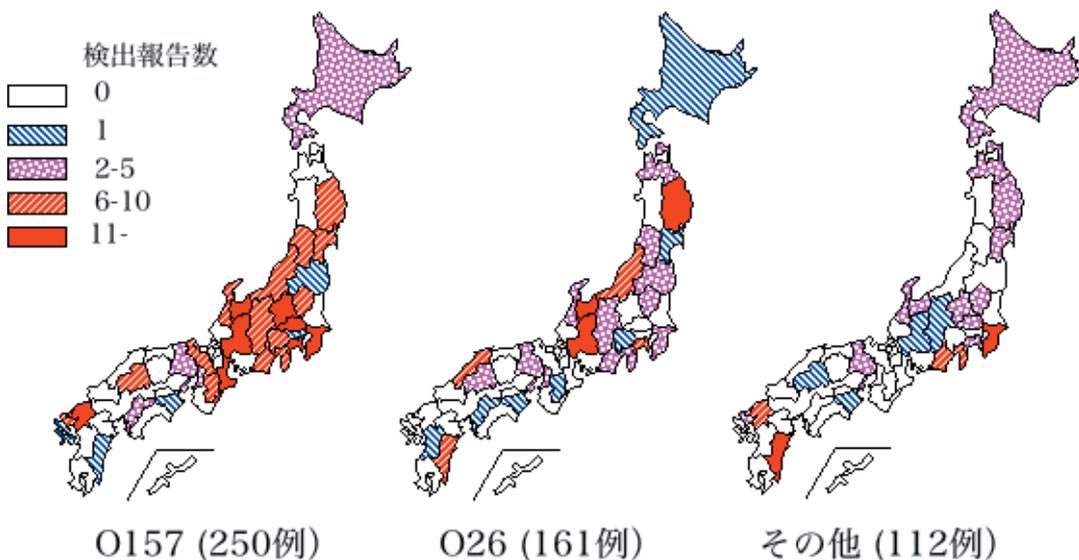
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

2011年1～8月にO157が30都道府県から250件、O26が25道府県から161件、その他の血清型が20道県から112件報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2011年
(病原微生物検出情報：2011年8月18日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した





コクサッキーウイルスA6型による手足口病の成人例 - 大阪府

2011年シーズンにおいて、大阪府では第20週目から府内全域で手足口病の患者報告数が増加し始め、第28週(7月11 ~ 18日)には、定点当たりの報告数が14.7となっている。今シーズンの手足口病は2000年以来の大流行となっているが、原因ウイルスは全国的にコクサッキーウイルスA6型(CA6)が主流である。大阪府においても、7月19日現在、感染症発生動向調査病原体定点医療機関からの手足口病疑い患者検体の26検体中17検体(65%)からCA6が検出されている。また、今シーズンの手足口病の臨床像は皮膚症状が重篤で、水疱が口周囲、手掌、足底だけでなく、太ももや腹部にまで広範囲に出現するという報告が相次いでいる。しかし、患者は小児が主であり、このことに関しては通常の手足口病の好発年齢と大差ない。第27週に入り、大阪府では家族内感染が疑われる成人の手足口病患者よりCA6が検出されたので報告する。

症例は29歳10カ月の女性で、1歳7カ月の女兒と夫の三人家族である。児は6月30日、食欲の低下および発熱(39.4)がみられた。翌7月1日には36.8 に解熱したが、念のため、保育園を休んだ。7月2日、児の手、指、臀部に発疹が出現し、4日、かかりつけの小児科にて手足口病と診断されたが、その後発疹は広範囲に広がる様子はなく、回復に向かった。

一方、母親は7月5日の夜中に悪寒、頭痛、のどの痛みおよび発熱(39.2)を自覚した。翌6日夕方頃まで39 を超える高熱が続き、のどの痛みが治まらなかったため、近傍の内科を受診した。咽頭部に化膿が見られたことより、溶連菌感染が疑われ検査を実施したが陰性であった。この時点では感冒様の症状と診断され、解熱鎮痛剤および抗菌薬を処方された。7日、36.8 まで解熱したが、手掌に発疹が出現し、8日には手指全体、外耳、膝に水疱が広がり、強い痛みを感じるようになった。同日、児のかかりつけである小児科を受診し、手足口病と診断され、夜には腹部に発疹が広がった。10日、複数の口内炎および足裏に水疱が出現し、19日現在、崩壊した手指の水疱痕の痛みは継続している。

7月8 ~ 11日に母親より咽頭ぬぐい液、鼻腔ぬぐい液および家族全員の糞便を採取した。採取した検体についてエンテロウイルスのVP1領域^{1,2)}を増幅するRT-seminested PCRを実施した結果、母親の咽頭ぬぐい液(7月8日採取)、便(7月10日採取)および児の便(7月8日採取)検体が陽性となった。増幅産物約450bpについてダイレクトシークエンスを実施したところ、3検体の相同性が100%一致し、VP1部分領域遺伝子解析および既報告のCA6株との相同性解析によりCA6と同定された。

このことにより、本症例は児から家族内感染で母親が発症した事例と推測できる。患者の免疫状態等により発症状況は異なるが、小児よりも成人で症状が重篤になった事例として興味深い。通常、成人では手足口病の発症の頻度は多くないとされているが³⁾、感染症発生動向調査による報告は、小児科定点からのものがほとんどであるため、成人の流行状況は正確には把握されていないと考えられる。一方で近年、手足口病の成人発症例が散見されており^{4,5,6)}、エンテロウイルス71型が原因の手足口病では、成人においても重篤な中枢神経合併症が報告されている⁷⁾。

本事例においては、母親の臨床診断は当初、感冒であった。受診医療機関によっては、成人の手足口病患者の診断が困難な可能性があるため、成人における流行状況を正確に把握することは重要であると思われる。

今後、今シーズンのCA6の手足口病の臨床症状の特異性とウイルスの抗原性の関係を調査するため、ウイルス分離を実施し、詳細な解析を実施する予定である。

参考文献

- 1) Oberste MS, *et al.*, J Virol 73 : 1943-1948, 1999
- 2) Oberste MS, *et al.*, J Clin Microbiol 37 : 1288-1293, 1999
- 3) 国立感染症研究所感染症情報センターホームページ 「手足口病とは？」
- 4) 斎藤謙悟, ら, Chiba Medical Journal 80(2): 82, 2004
- 5) 山崎謙治, ら, IASR 31 : 104, 2010
- 6) W-C Tai, *et al.*, B J D 160(4): 890-892, 2009
- 7) Hamaguchi T, *et al.*, Emerg Infect Dis 14(5): 828-830, 2008

大阪府立公衆衛生研究所 中田恵子 山崎謙治 加瀬哲男

(IASR 2011年8月号掲載記事)



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュース等を掲載しています。

アンゴラの学校における原因不明疾患のアウトブレイク

2011年8月15日

アンゴラの学校において生徒や学生の間で原因不明疾患のアウトブレイクが報告されている。大部分の症例では、突然発症するが、数時間で症状改善を認める。死亡例は報告されていない。

報告された典型的な症状は、嘔吐、頭痛、咽頭痛、目の刺激感、咳嗽、そして幾人かでは呼吸困難や意識消失が報告されている。アウトブレイクは首都ルアンダ(Luanda)や他のいくつかの州の学校で報告されている。

アウトブレイクの原因は依然不明のままであるが、刺激性の化学物質への曝露に関連しているかもしれない。WHOは政府のアウトブレイクの調査に対する援助と、さらなる症例発生防止のための施策を提案するためにアンゴラにチームを派遣した。

WHOチームには疫学者、検査の専門家、薬理学者/毒物学者が含まれ、彼らはこの目的のためにできた国の横断的委員会に対して技術支援を行う。

これは複雑な作業であり、WHOは調査の適切な方向性に関して様々な考えを探求するために他国の専門家、専門機関と協議している。

ヨーロッパにおけるウエストナイルウイルス(WNV)感染症

2011年8月16日

WNV感染症の確定診断例が多くのヨーロッパ諸国で報告されている。2011年7月初旬から8月11日までの間、WNV感染症が、アルバニアで2例、ギリシアで22例、イスラエルで6例、ルーマニアで1例、ロシアで11例、公式に報告された。報告は医療従事者の高い認識、検査能力の改善およびヤブカ属(Aedes : エーデス)、イエカ属(Culex : キュレックス)のような蚊の大量増殖を引き起こす降雨や高温の好適気候条件などを反映している。

WHOヨーロッパ地域事務局は、鍵となる相手であるヨーロッパ疾病予防管理センター(European Centre for Disease Prevention and Control : ECDC)、輸入ウイルス感染症の診断に関する欧州ネットワーク(European Network for Diagnostics of " Imported "Viral Diseases : ENIVD)や南ヨーロッパ、地中海諸国の感染症制御のためのネットワーク(Network for Communicable Disease Control in Southern Europe and Mediterranean Countries : EpiSouth)等の主な連携機関と共にWNVの地域の状況を綿密に監視している。

WHOは、加盟諸国にリスクのある国で起こるかもしれないWNV感染症のアウトブレイクのインパクトを最小限にするために必要な公衆衛生学的施策の導入を考慮するよう奨励している。

ヒトでは、WNV感染症はしばしば無症状もしくは軽症の熱性疾患である。WNV感染者の約20%がウエストナイル熱に進行する。WNV感染者のおよそ150人に1人が重症化(神経侵襲性疾患とも呼ばれる)すると推測されている。50歳以上の人々、免疫抑制状態にある人々(例えば、移植患者)はWNVに感染した際に重症化するリスクが最も高い。

WNVの感染者の80%は無症候性であり、髄膜炎や脳炎のような重症の症状を呈するのは1%以下であることを考慮すると、医療従事者は流行期間の間はWNV感染の可能性を考慮すべきである。ヒトにおけるWNV感染症に対するワクチンは利用できないため、臨床的な管理が重症患者を減らすのに重要な役割を果たす。国レベルでは、診断のための検査技術を提供すべきである。ヒトおよび獣医学的サーベイランス活動の強化は公衆衛生機関が感染源への予防対

策を実施する助けになるであろう。

疾患の伝搬を防ぐための努力は、第一に蚊に刺されることに対する個人および地域社会の防御に置かれるべきである。特にWNVの侵淫地域では、地域の人々は病気の典型的な症状や媒介蚊の制御戦略、特に該当地域についての詳細な情報提供を受けるべきである。



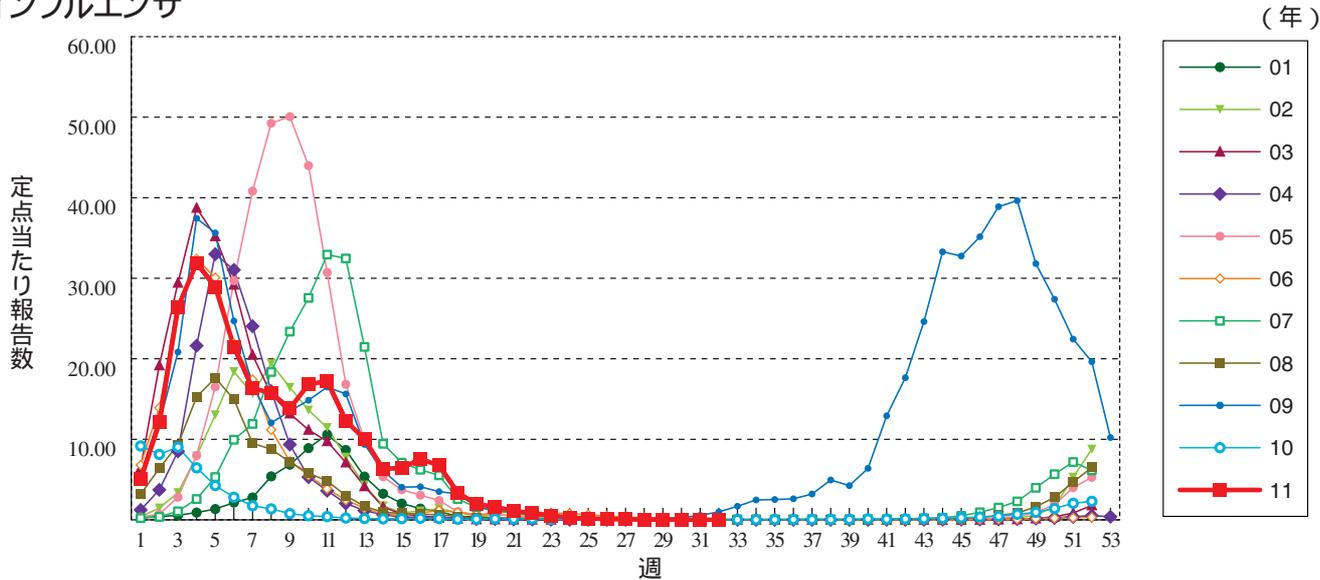
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

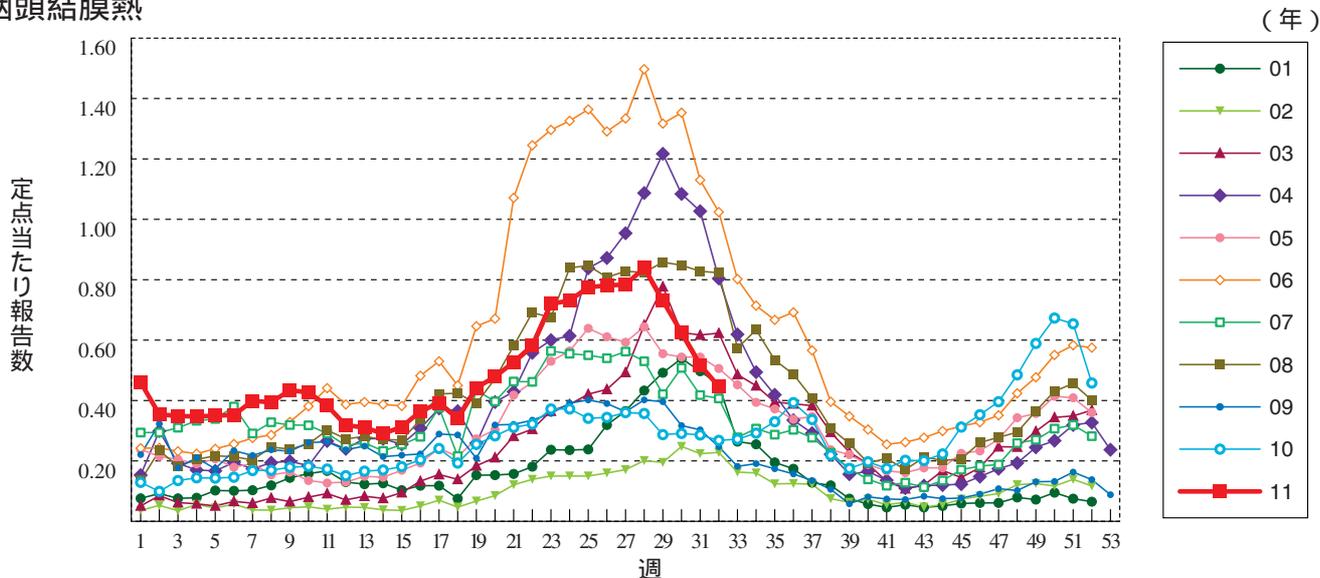


グラフ総覧(32週)

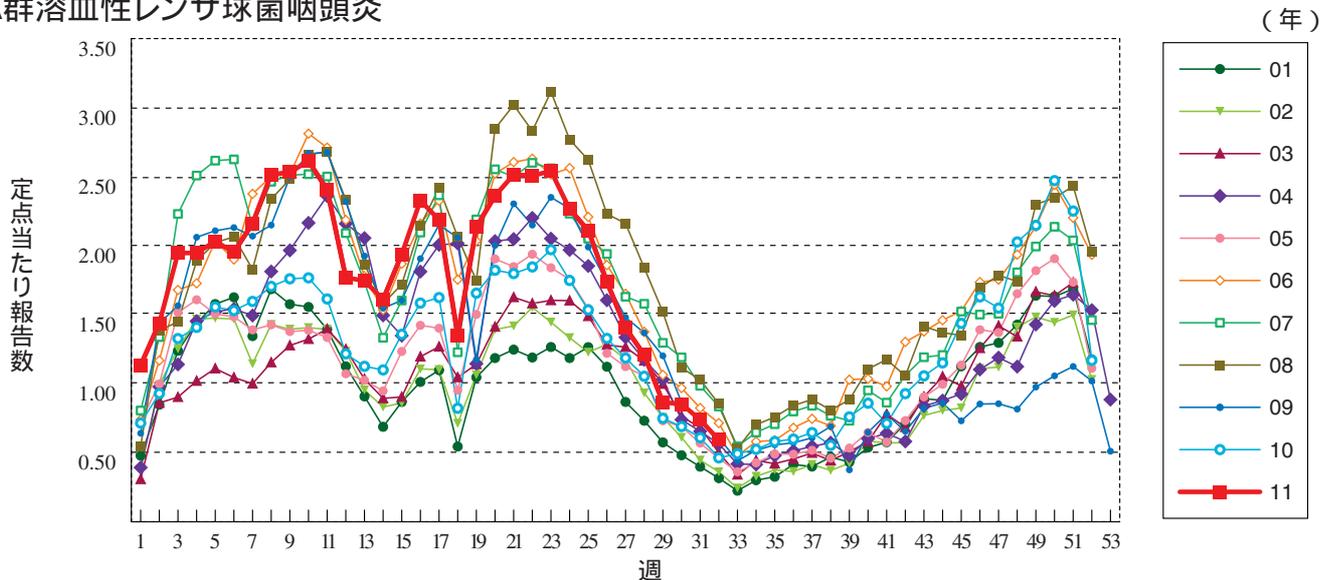
インフルエンザ



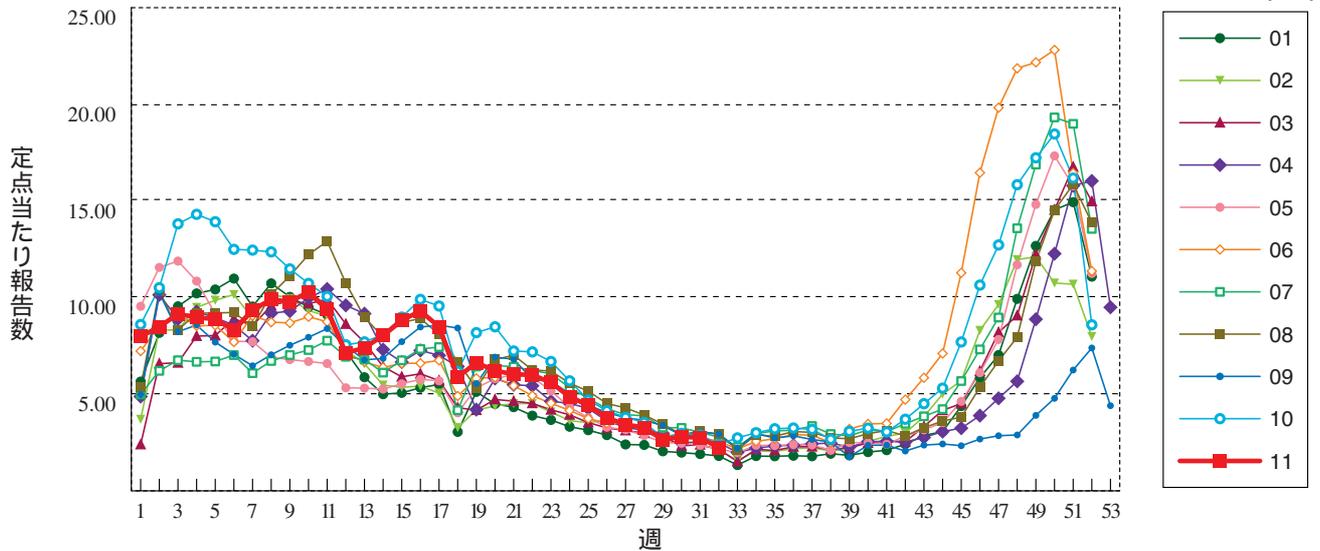
咽頭結膜熱



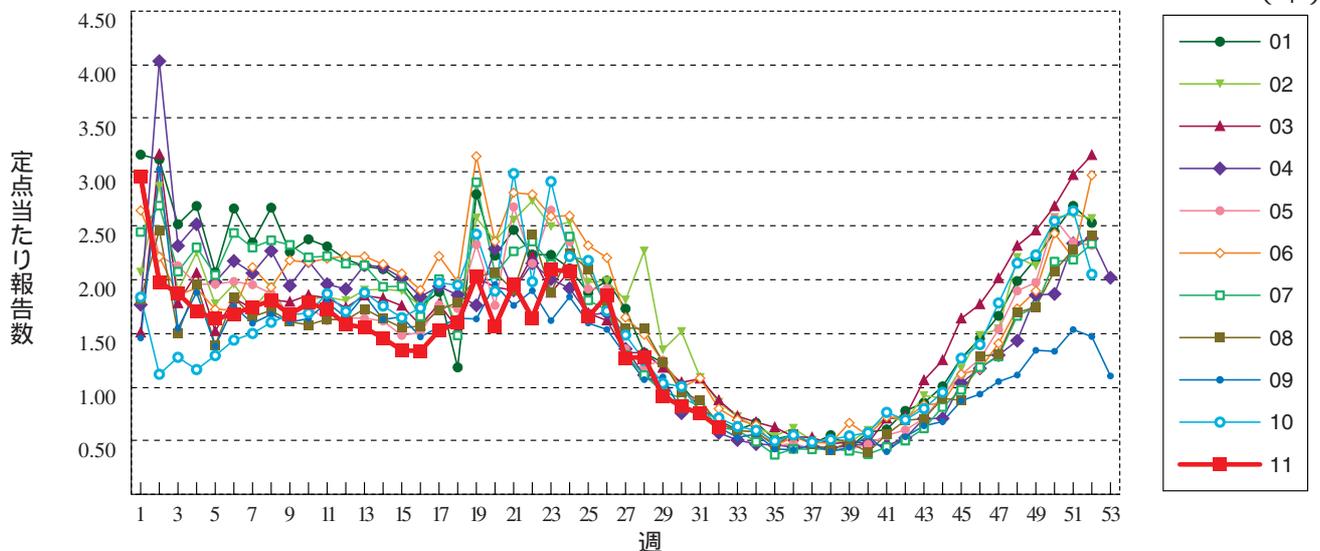
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



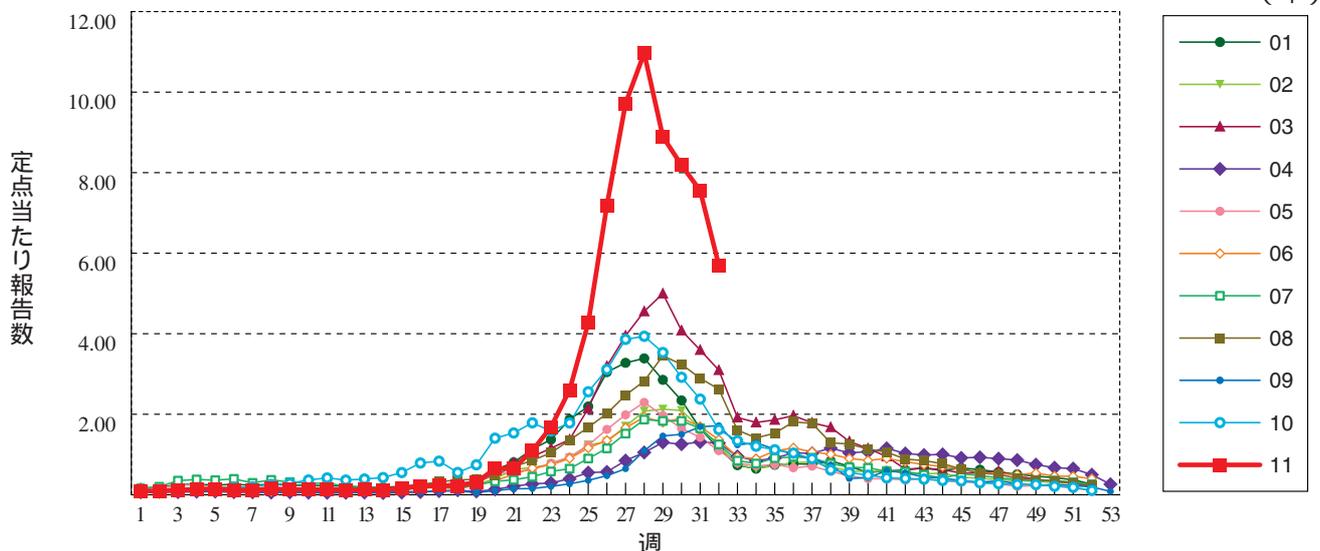
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



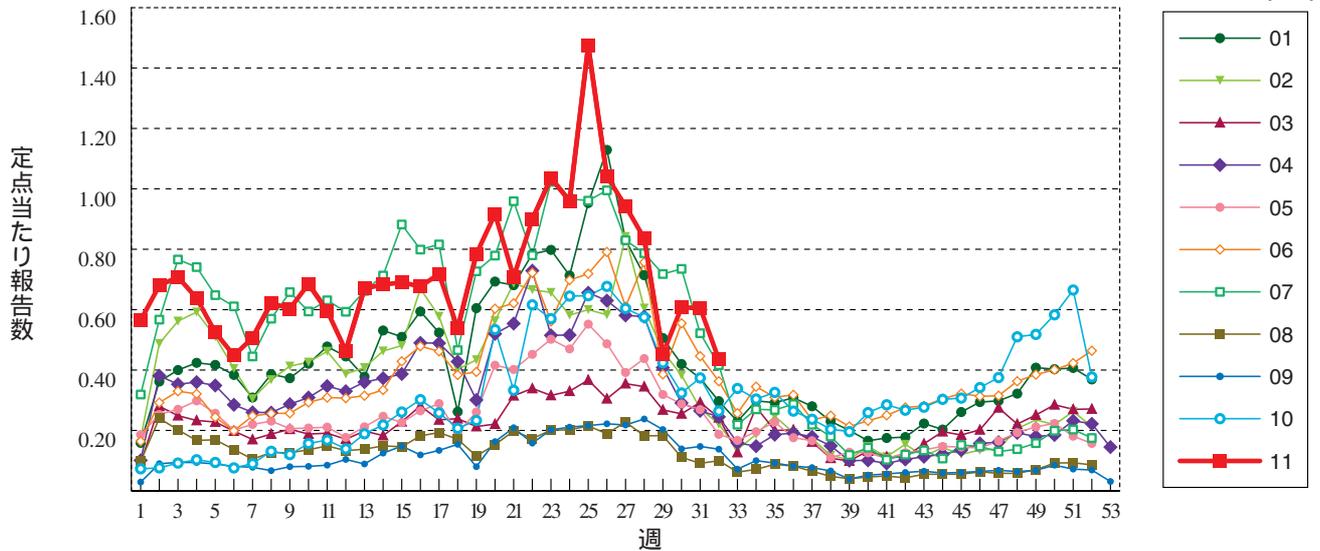
水痘



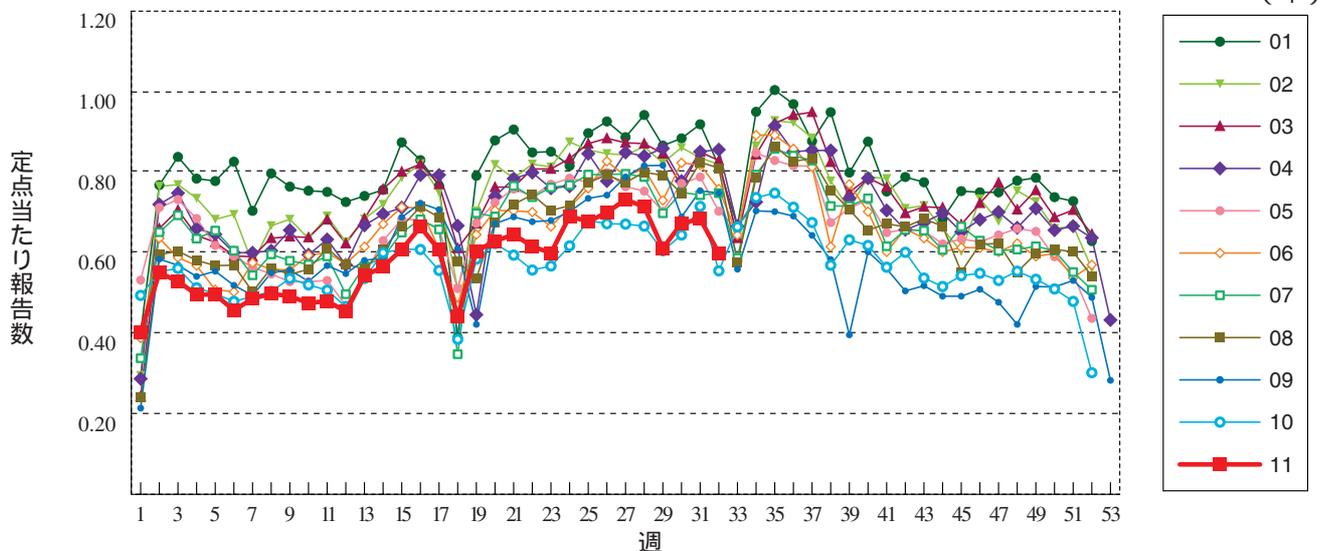
手足口病



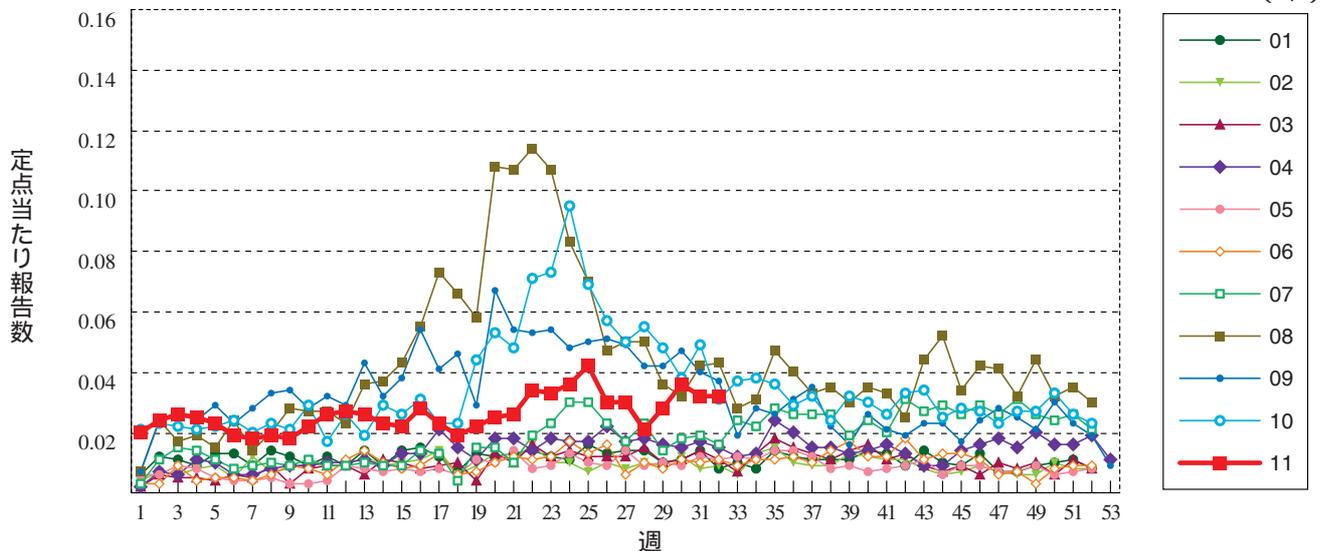
伝染性紅斑



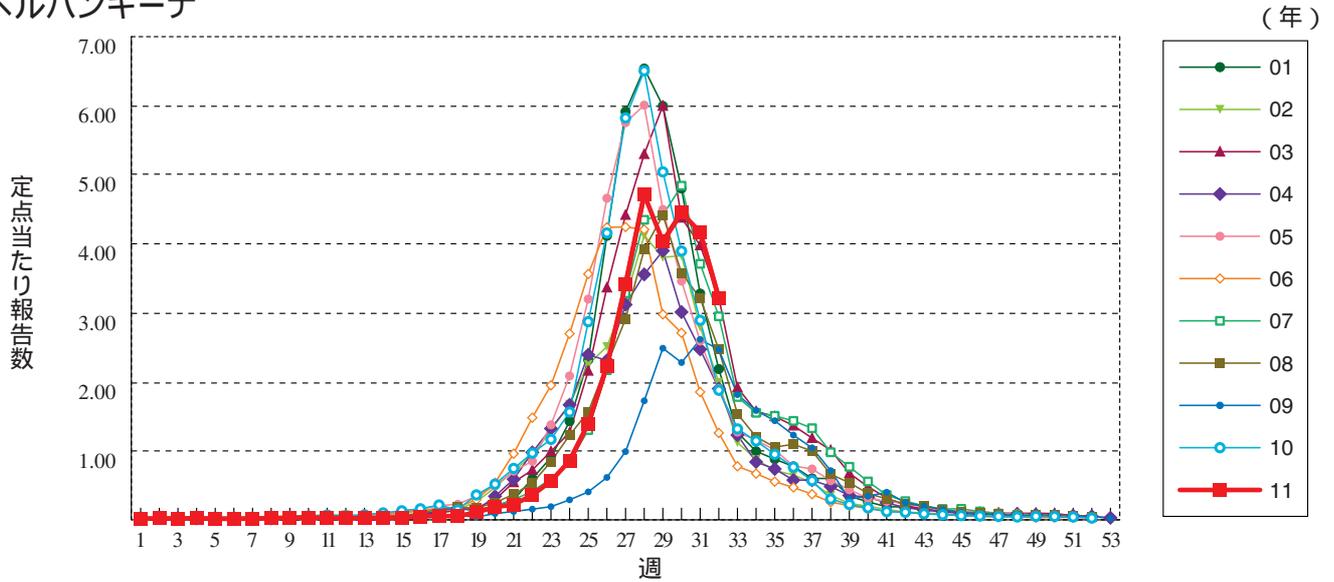
突発性発しん



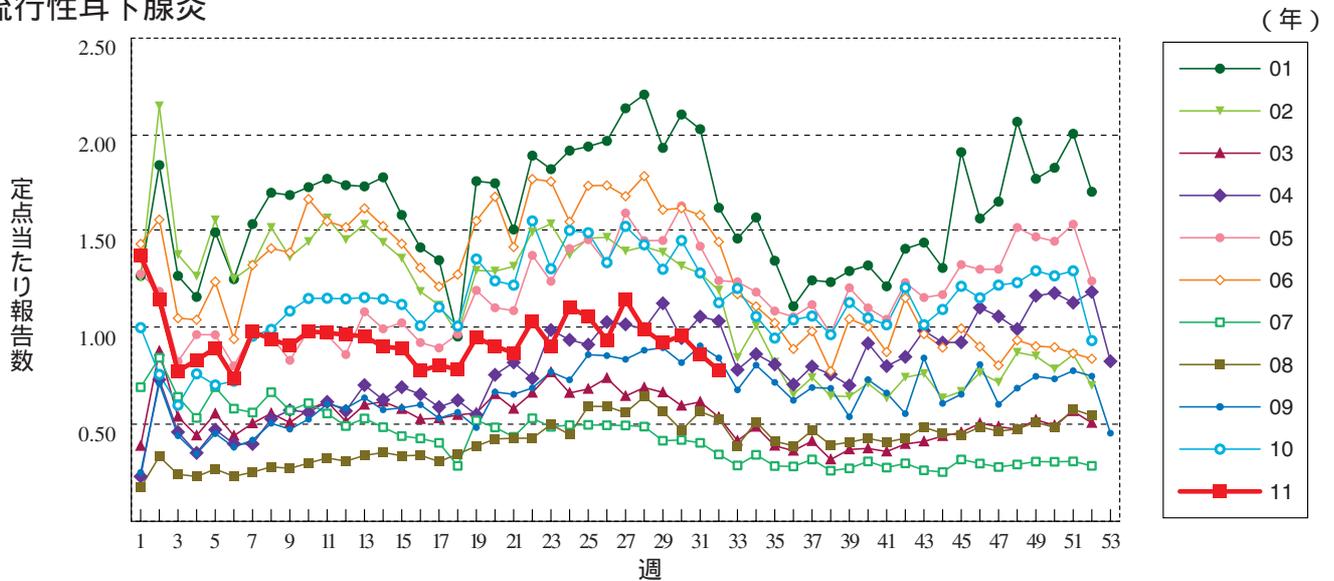
百日咳



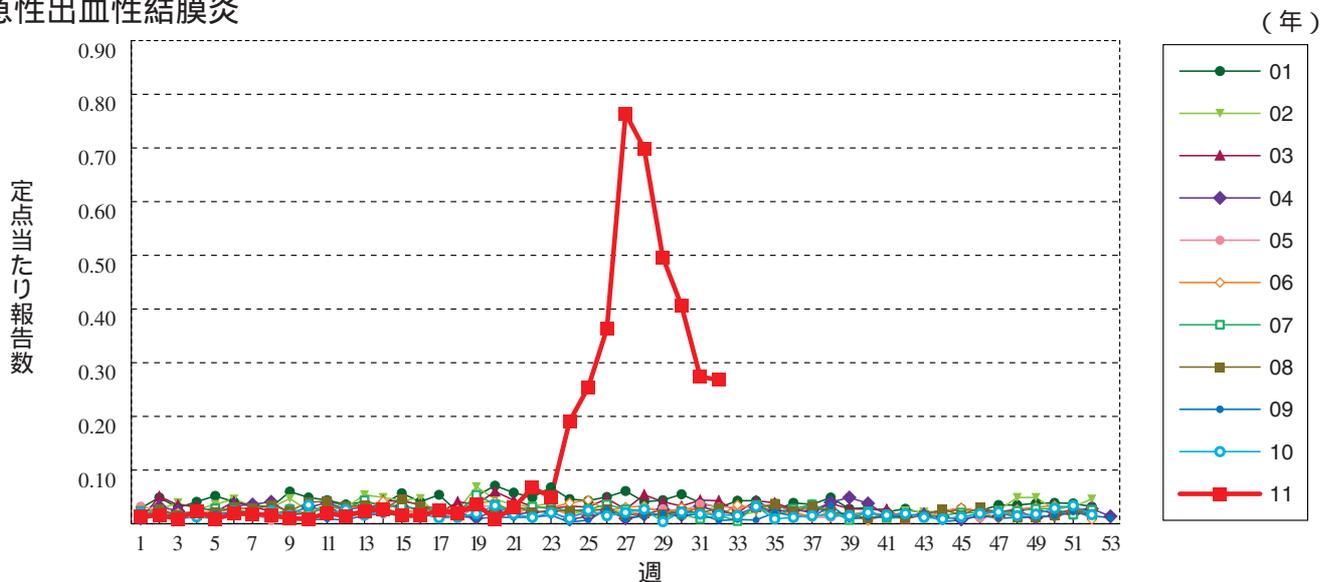
ヘルパンギーナ



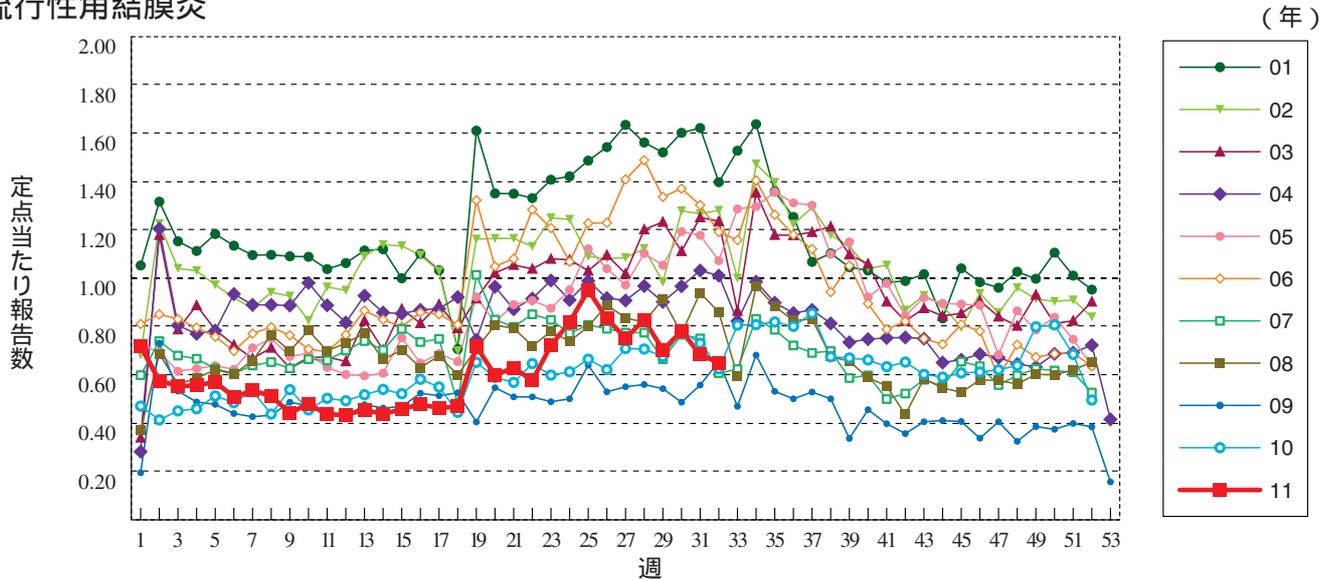
流行性耳下腺炎



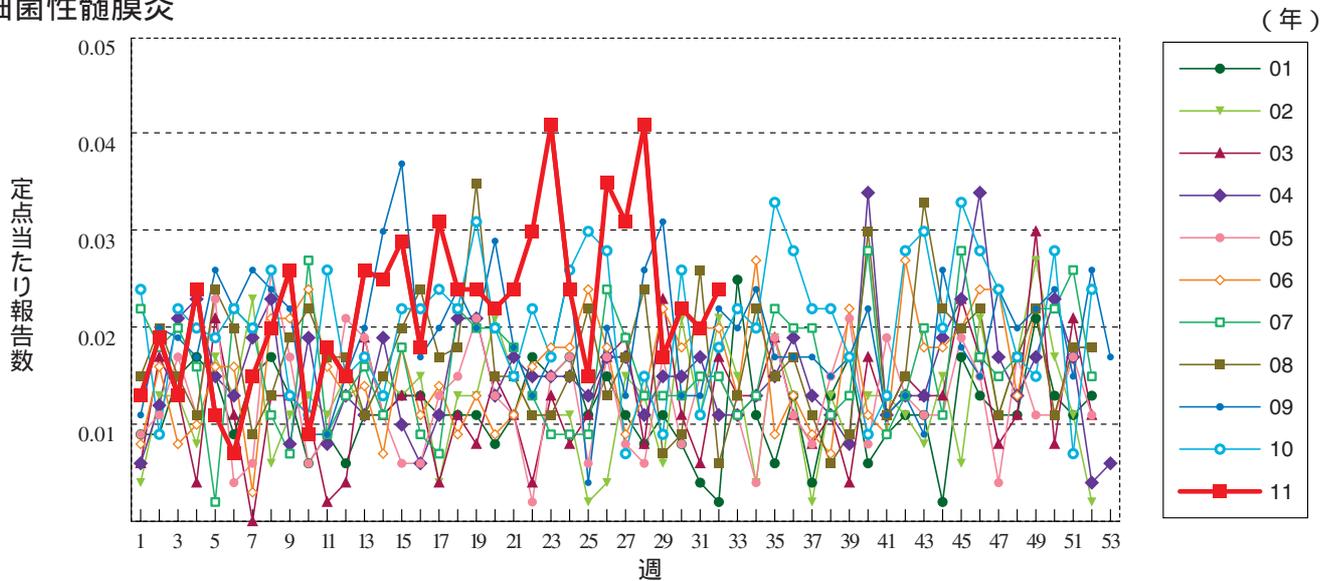
急性出血性結膜炎



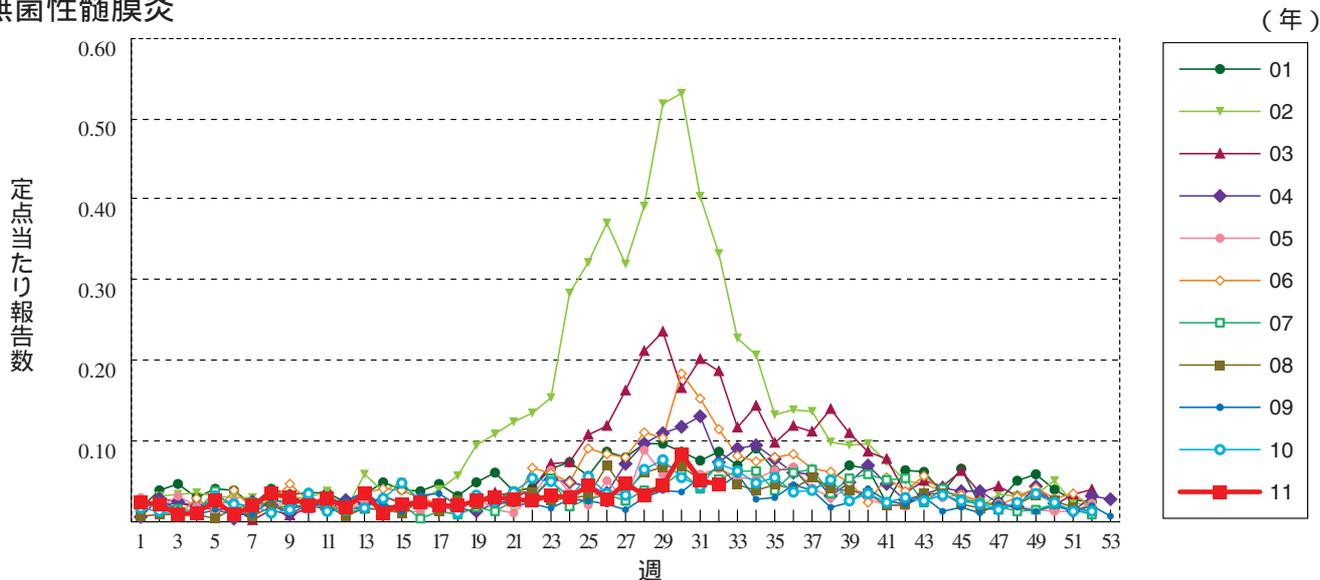
流行性角結膜炎



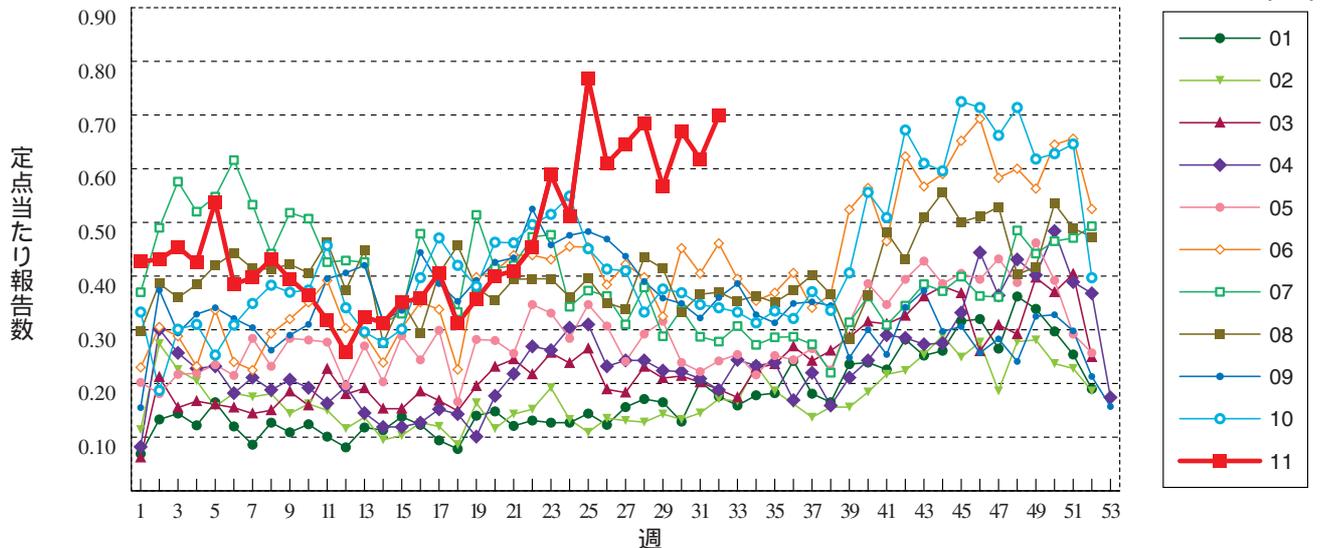
細菌性髄膜炎



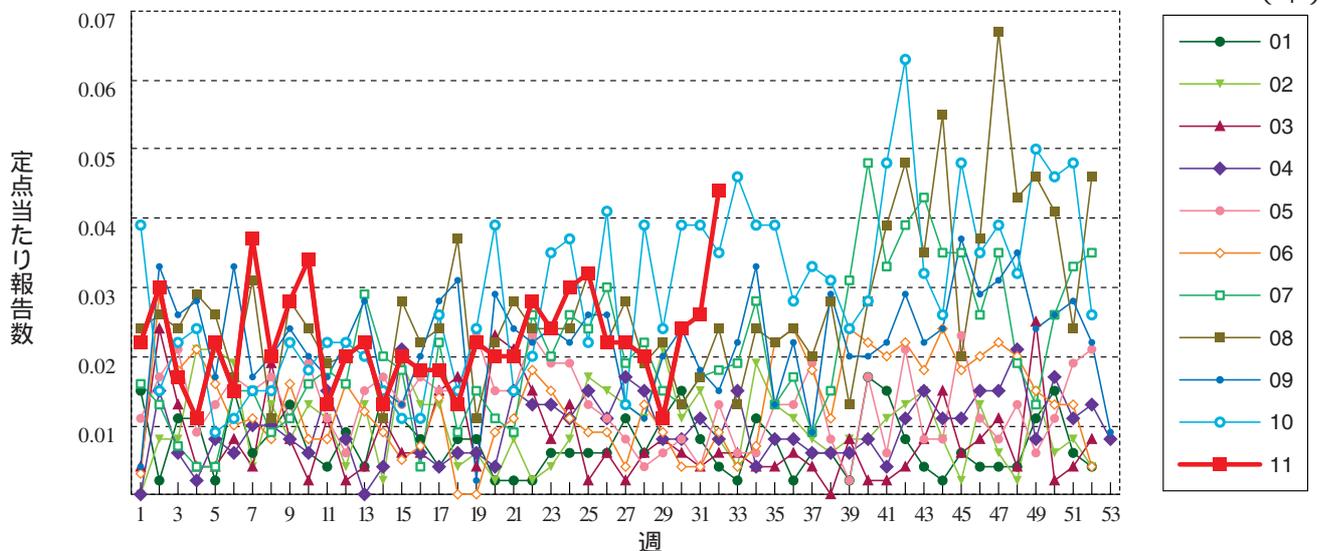
無菌性髄膜炎



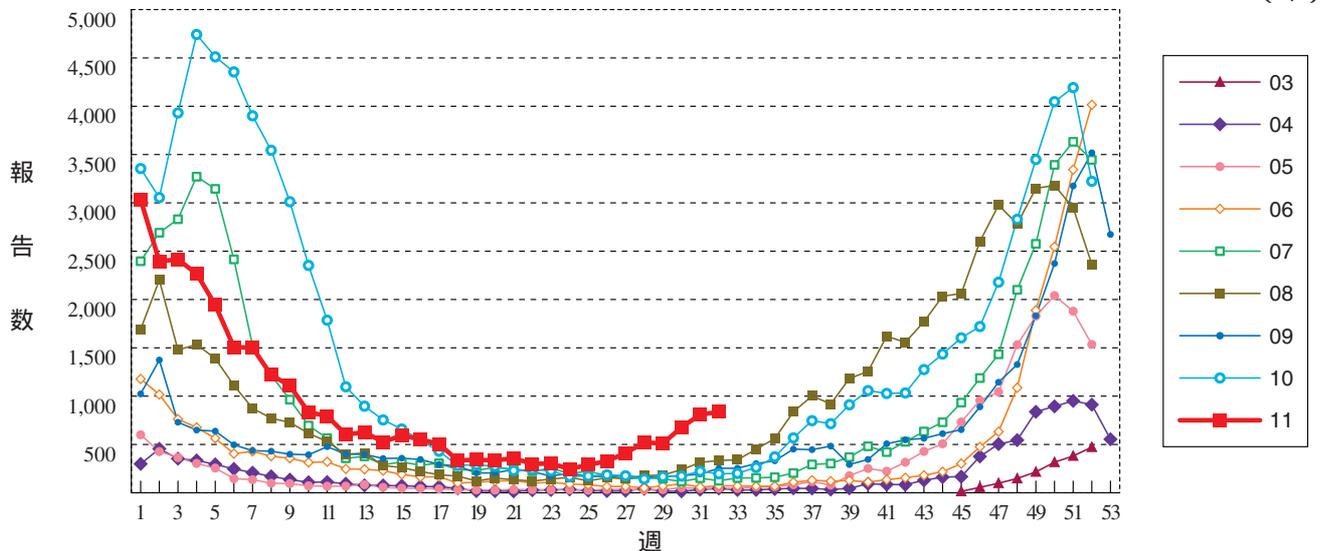
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



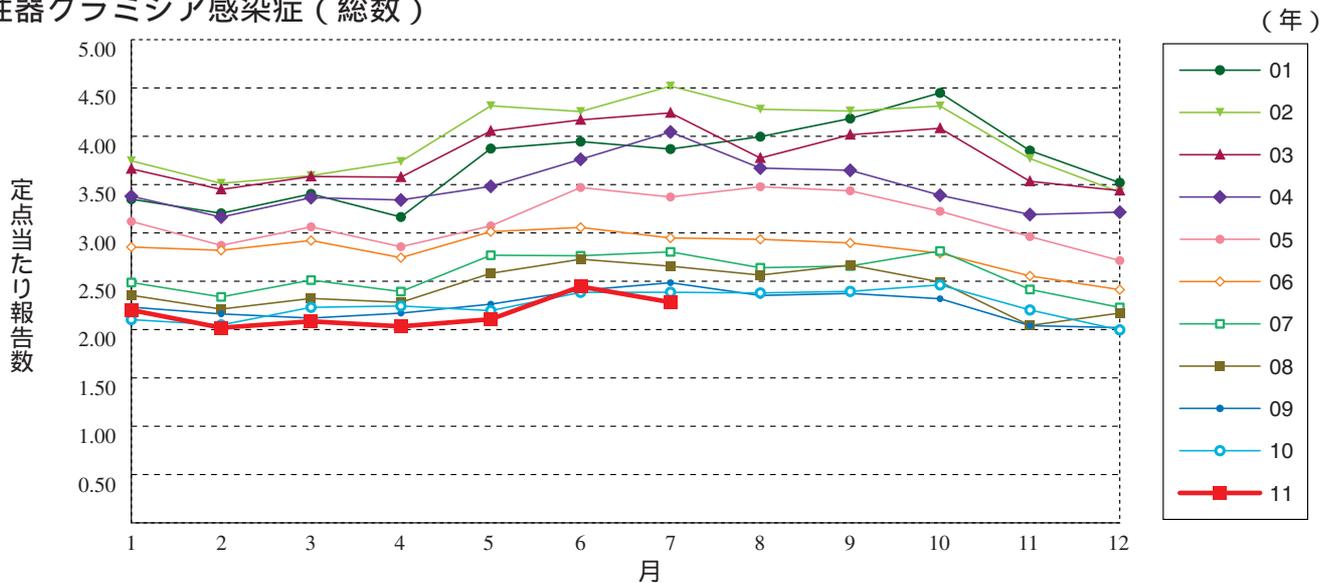
RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。



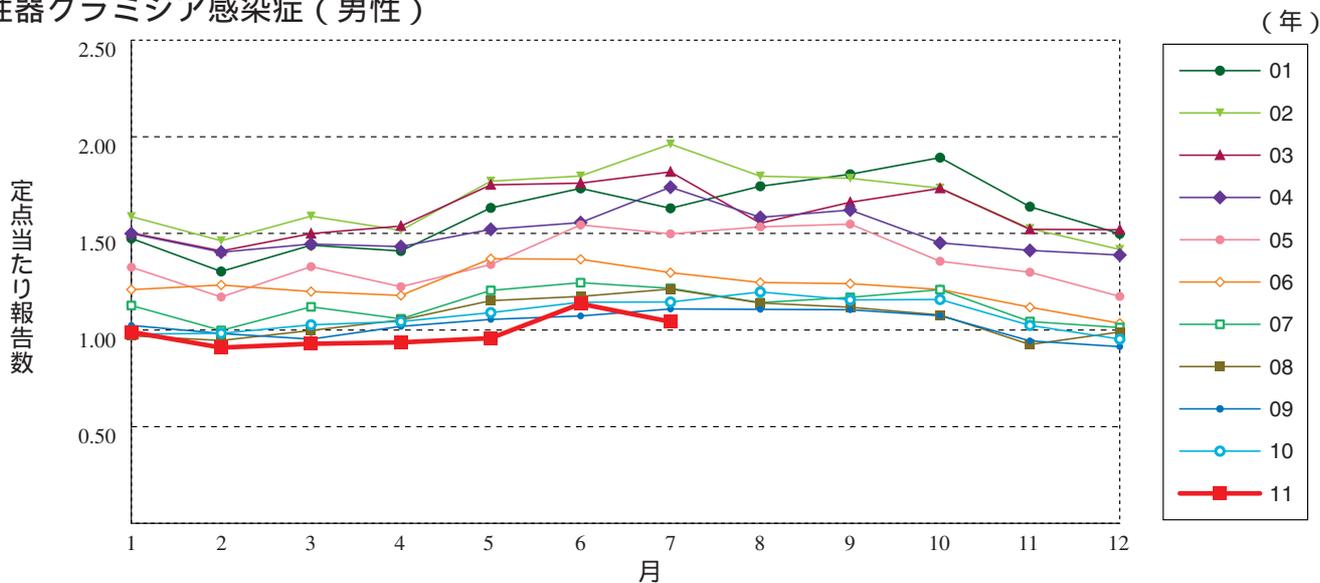


グラフ総覧(7月)

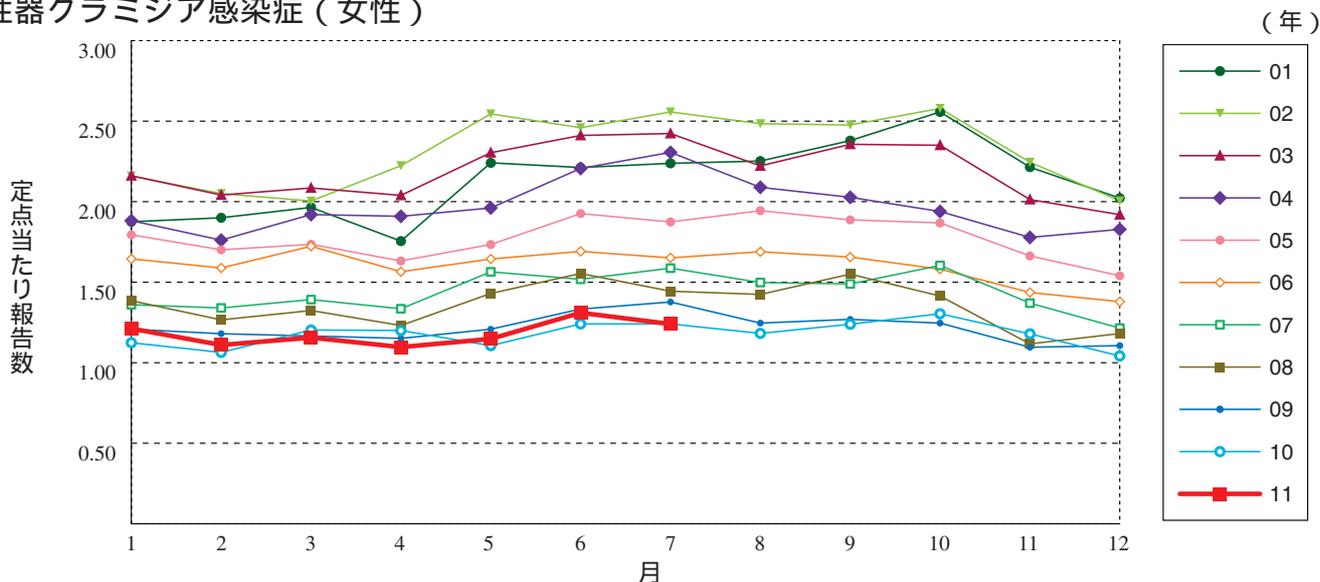
性器クラミジア感染症(総数)



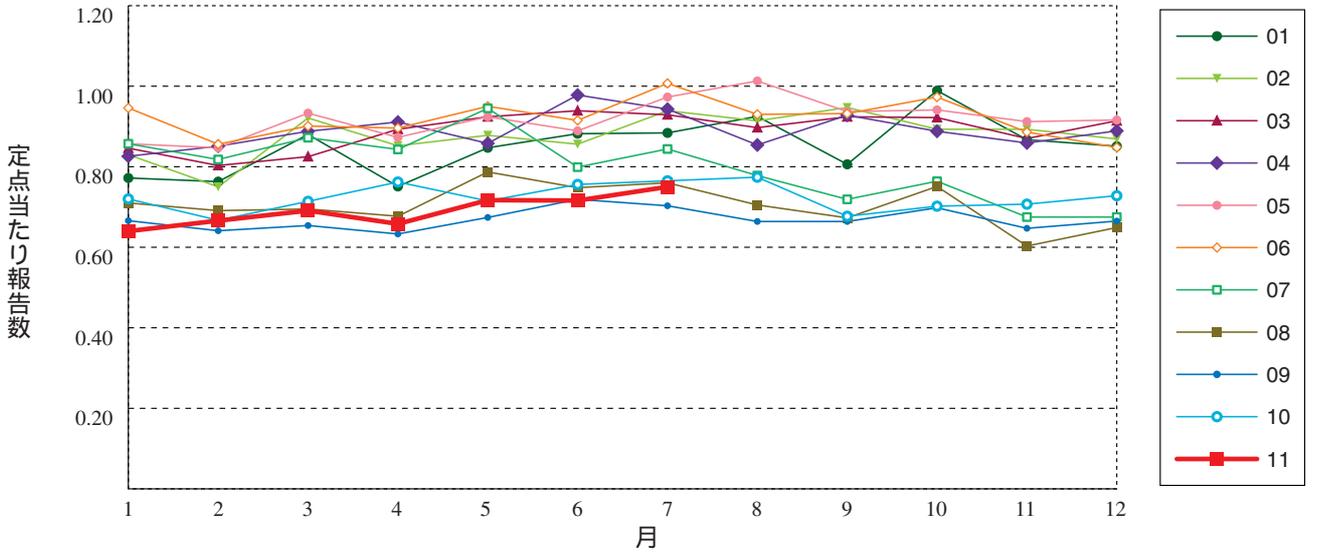
性器クラミジア感染症(男性)



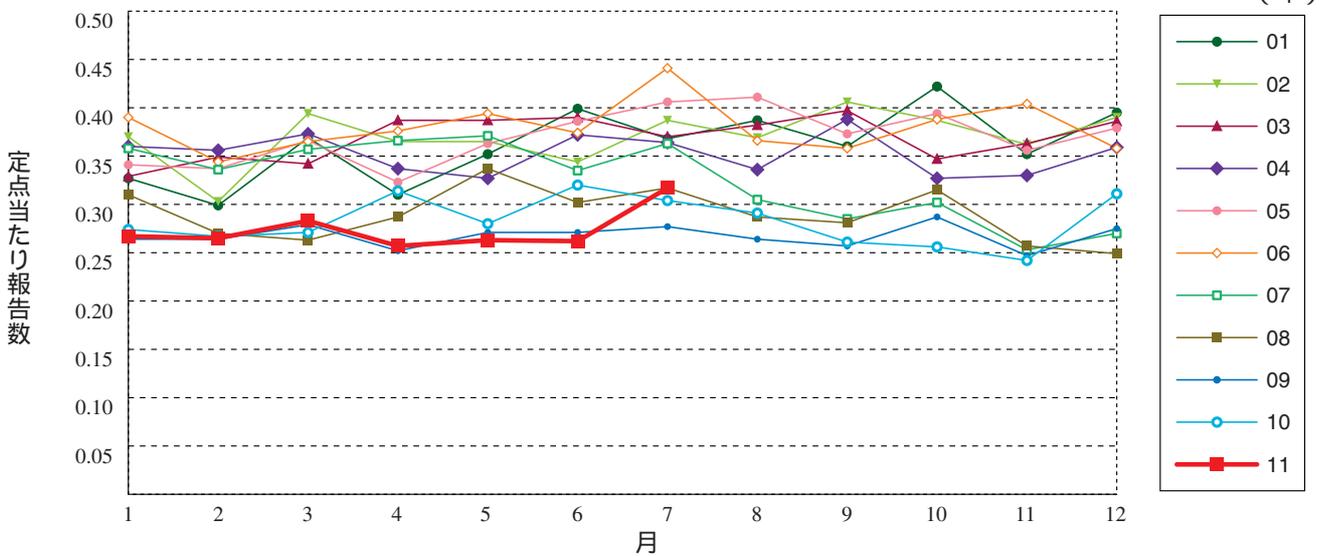
性器クラミジア感染症(女性)



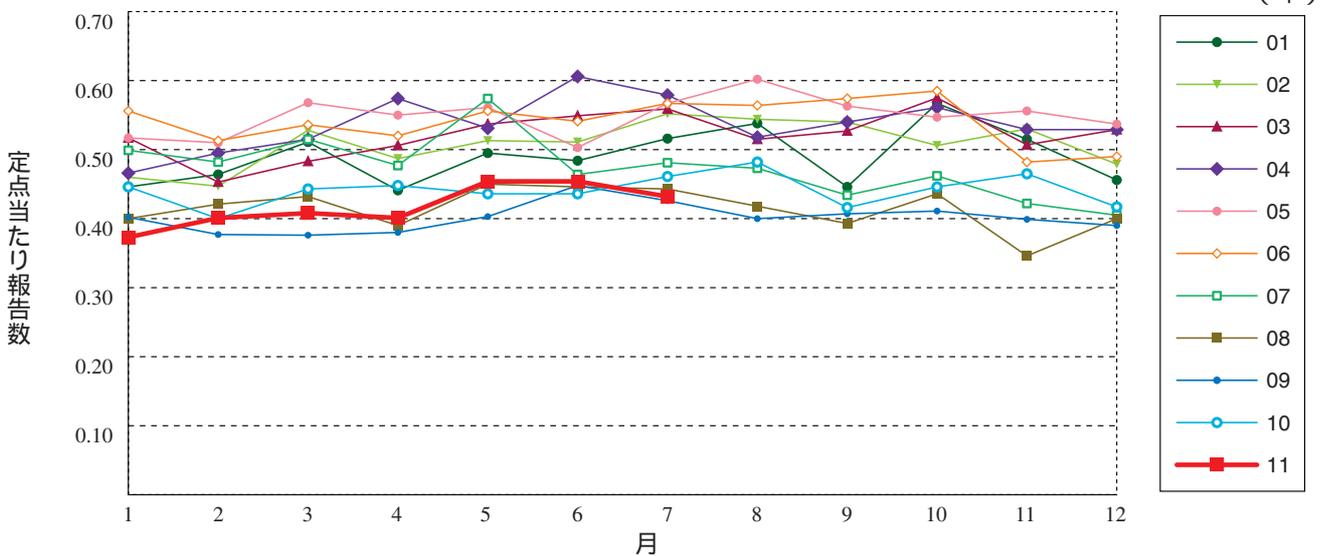
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



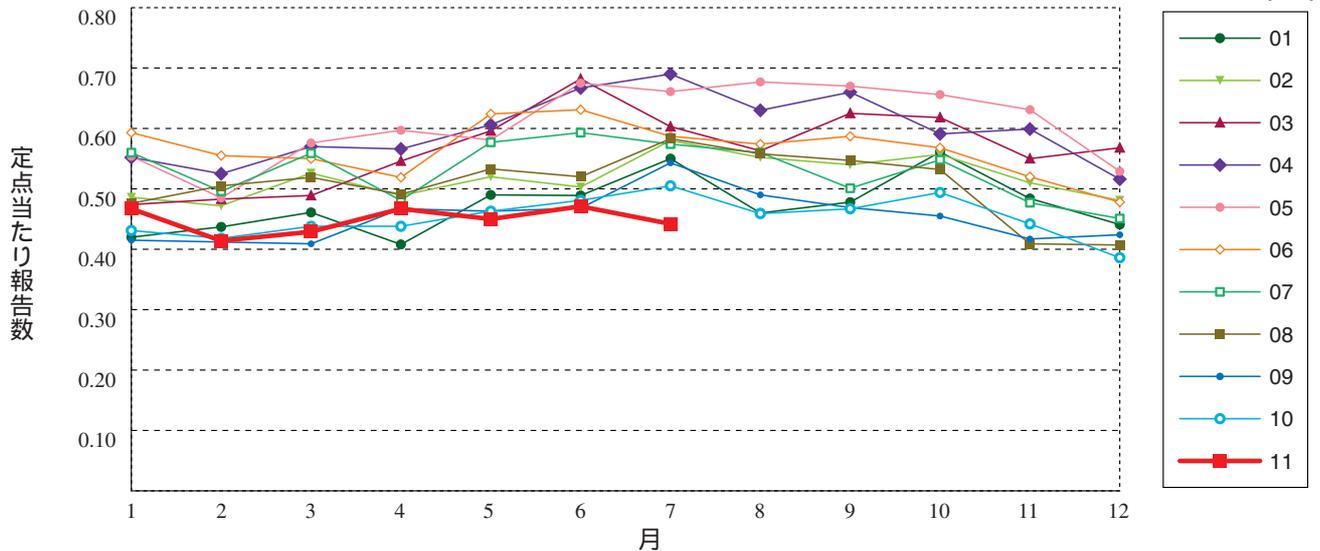
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



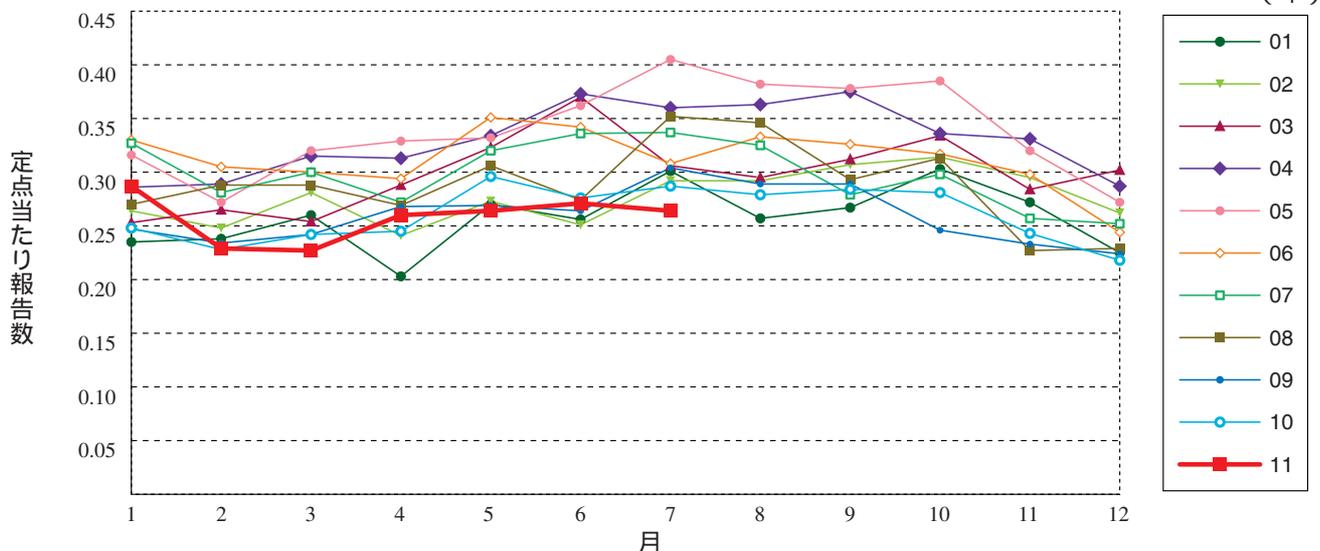
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



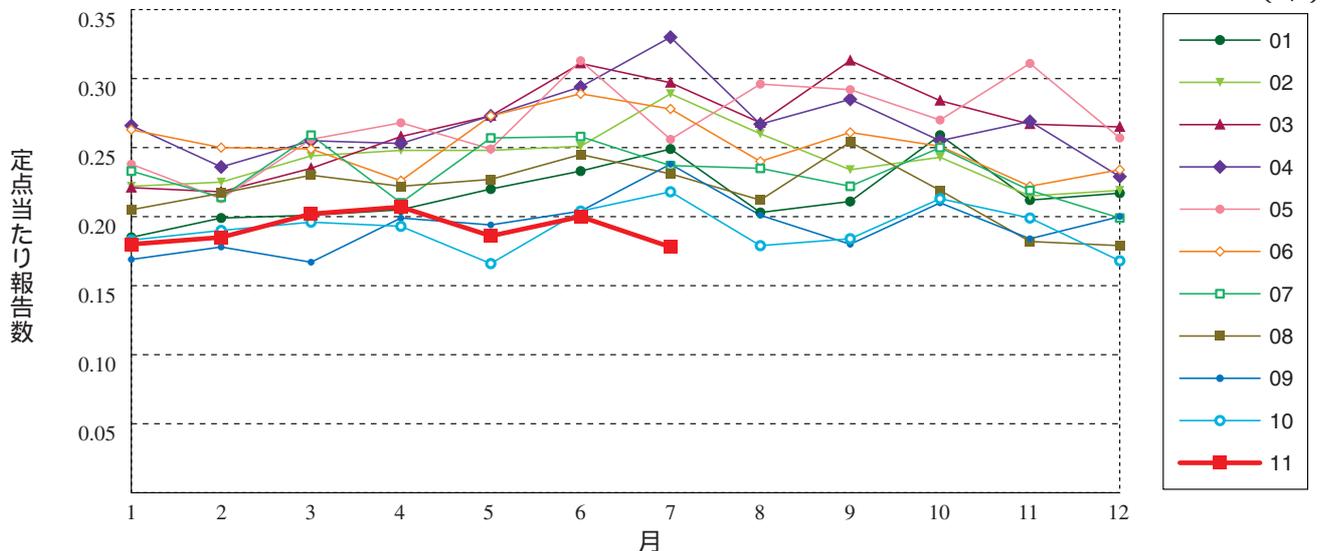
尖圭コンジローマ (総数)



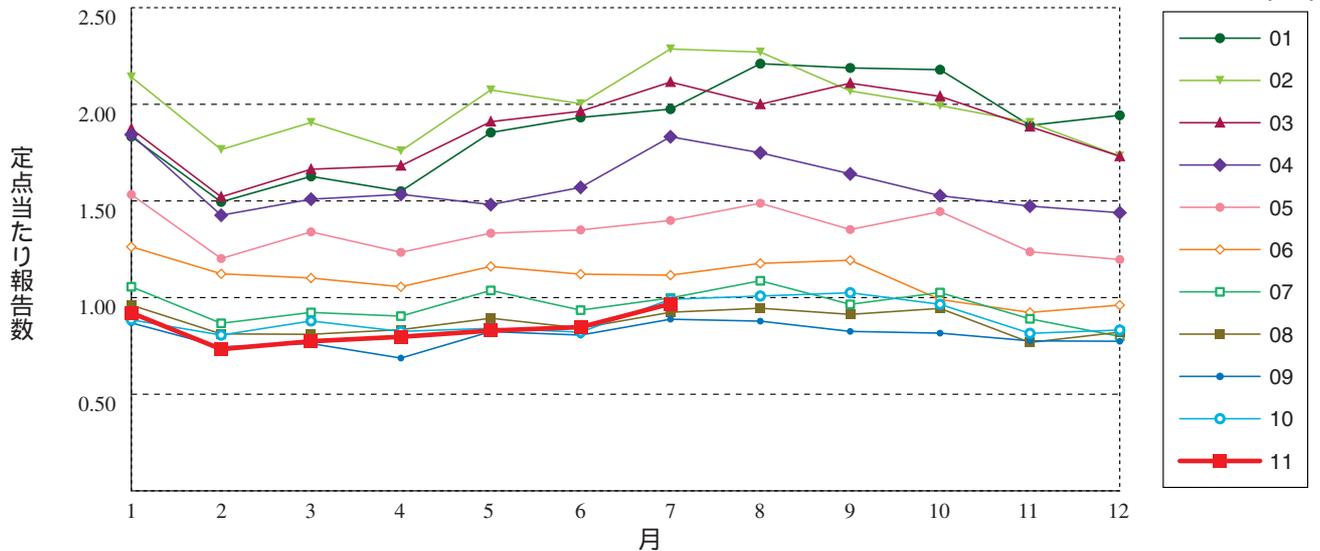
尖圭コンジローマ (男性)



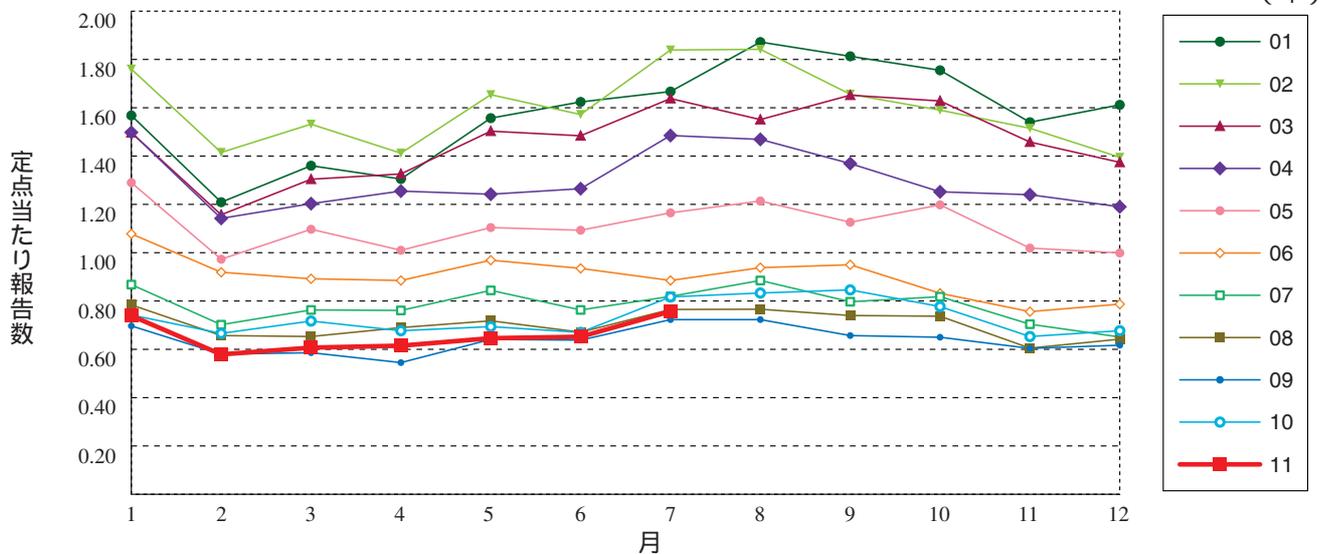
尖圭コンジローマ (女性)



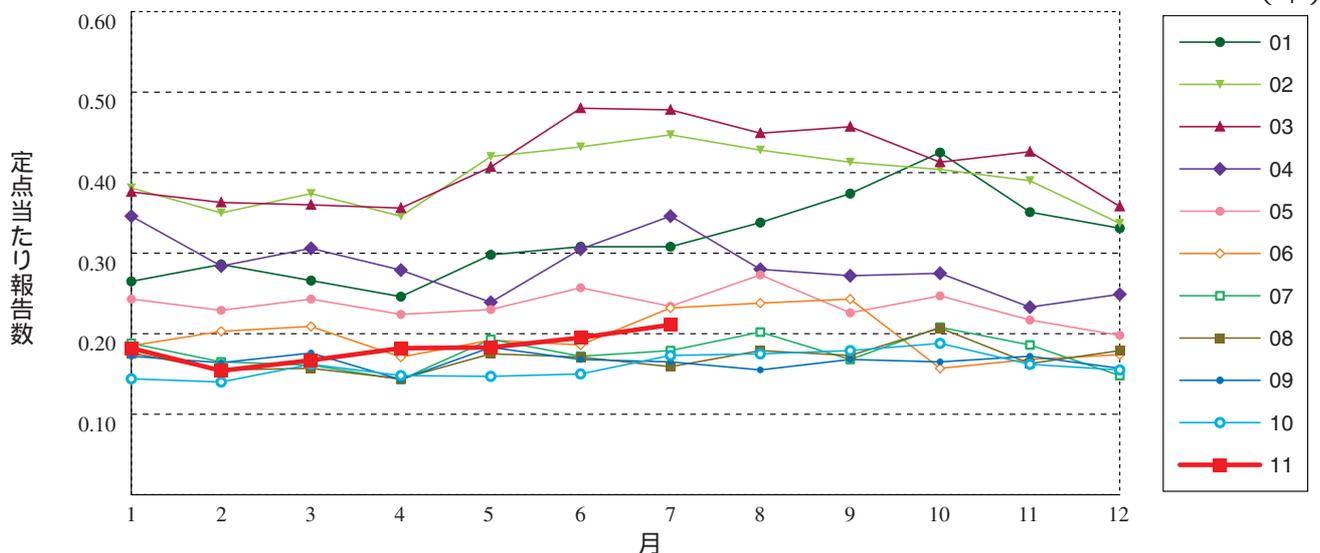
淋菌感染症 (総数)



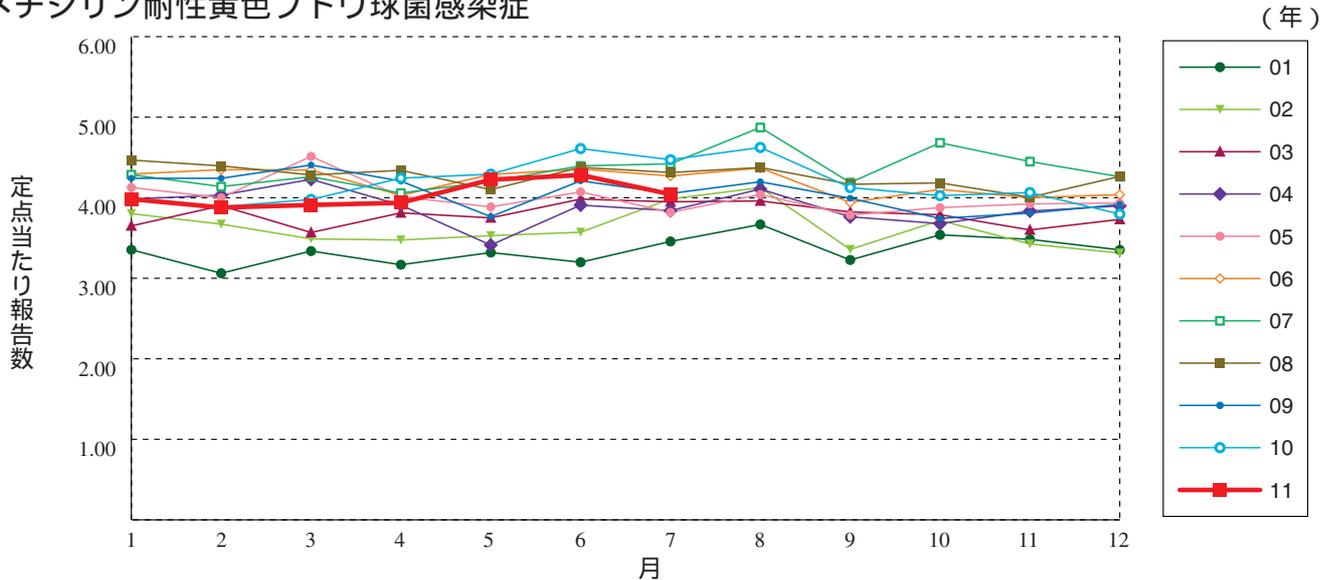
淋菌感染症 (男性)



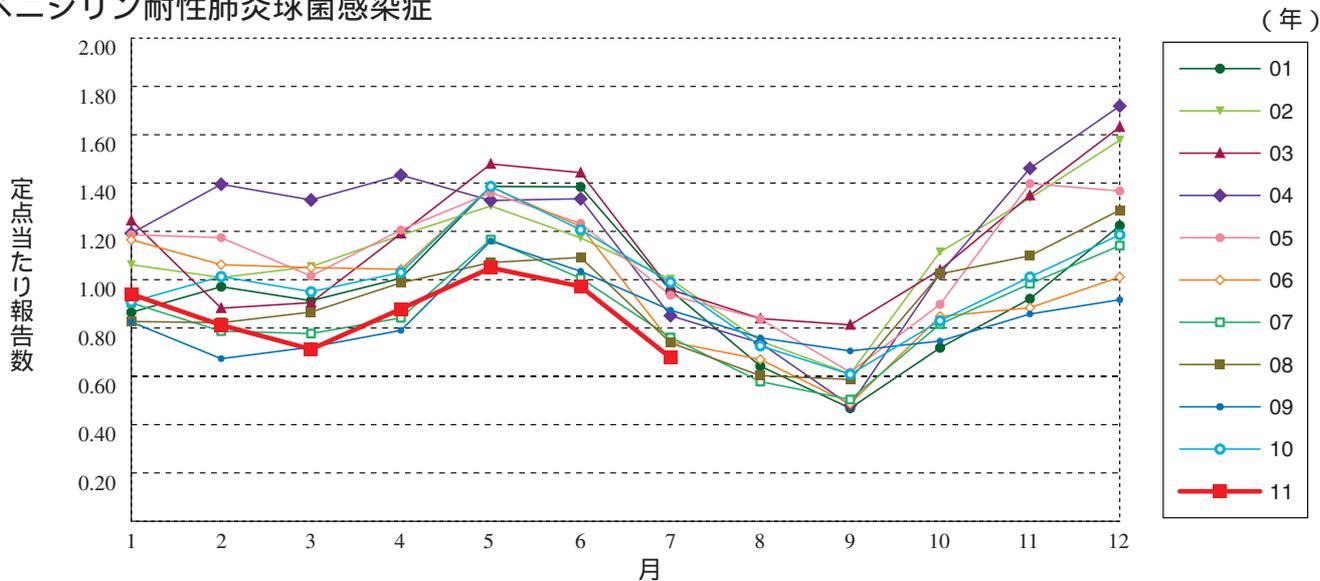
淋菌感染症 (女性)



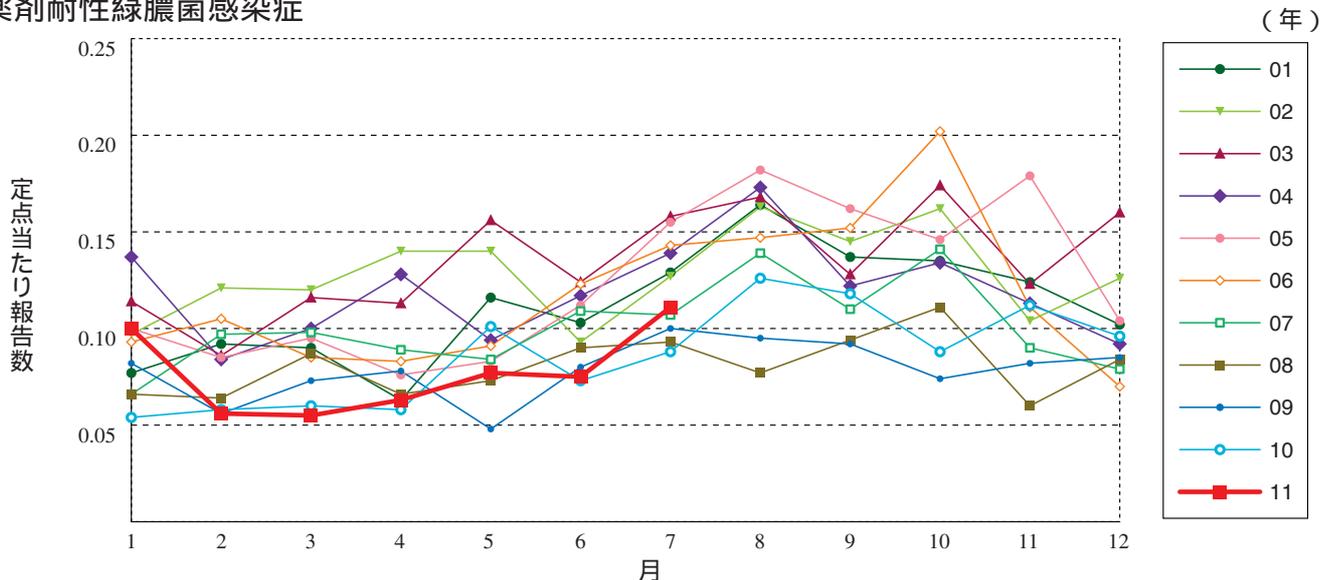
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

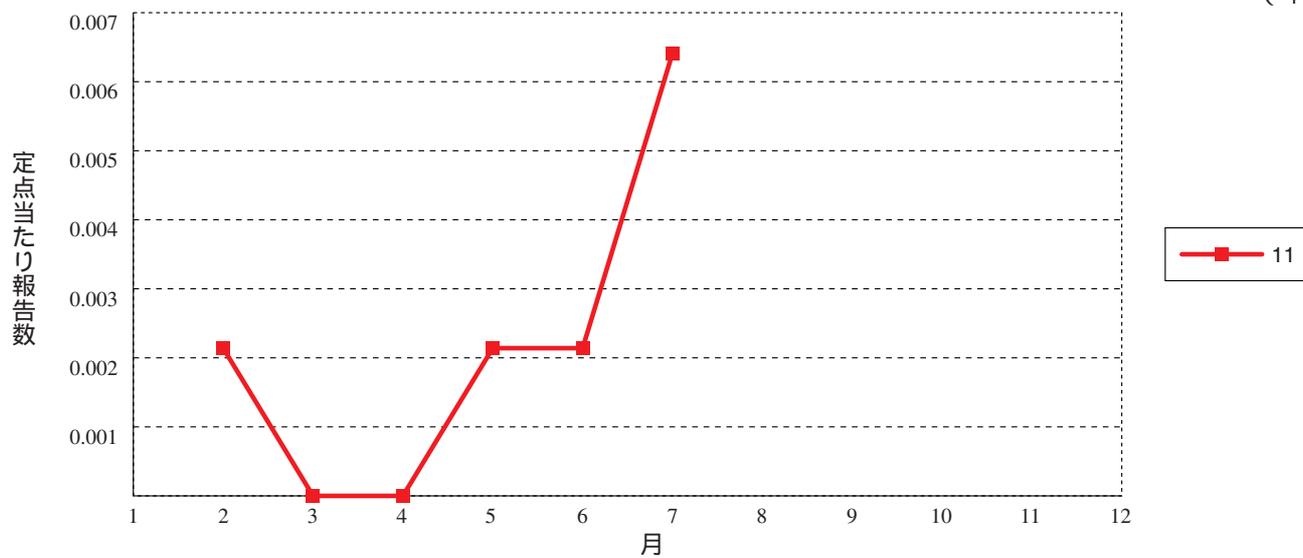


薬剤耐性緑膿菌感染症



薬剤耐性アシネトバクター感染症

(年)





7月のデータ 注)8月12日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

2011年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2208	2.28	725	0.75	427	0.44	936	0.97	1892	4.04	317	0.68	52	0.11	3	0.01
北海道	131	3.12	30	0.71	19	0.45	44	1.05	65	2.83	12	0.52	-	-	-	-
青森県	31	2.38	10	0.77	9	0.69	10	0.77	10	1.67	1	0.17	1	0.17	-	-
岩手県	29	1.93	3	0.20	6	0.40	21	1.40	58	3.05	13	0.68	2	0.11	-	-
宮城県	54	3.18	12	0.71	16	0.94	27	1.59	30	2.50	6	0.50	3	0.25	-	-
秋田県	22	1.57	9	0.64	6	0.43	6	0.43	31	3.88	7	0.88	-	-	-	-
山形県	17	1.70	6	0.60	6	0.60	5	0.50	44	4.40	14	1.40	1	0.10	-	-
福島県	52	3.06	11	0.65	8	0.47	37	2.18	50	7.14	1	0.14	3	0.43	-	-
茨城県	85	3.86	18	0.82	9	0.41	9	0.41	35	2.69	-	-	1	0.08	-	-
栃木県	31	1.82	9	0.53	20	1.18	22	1.29	28	4.00	6	0.86	1	0.14	-	-
群馬県	78	3.25	23	0.96	5	0.21	14	0.58	18	2.25	8	1.00	1	0.13	-	-
埼玉県	112	2.00	32	0.57	18	0.32	50	0.89	19	2.11	1	0.11	-	-	-	-
千葉県	93	2.33	28	0.70	22	0.55	34	0.85	37	4.11	21	2.33	1	0.11	-	-
東京都	222	4.04	130	2.36	66	1.20	105	1.91	110	4.58	49	2.04	8	0.33	-	-
神奈川県	92	1.61	30	0.53	20	0.35	32	0.56	26	2.60	4	0.40	-	-	-	-
新潟県	25	1.67	6	0.40	3	0.20	22	1.47	102	7.85	38	2.92	7	0.54	-	-
富山県	8	0.80	11	1.10	1	0.10	3	0.30	14	2.80	3	0.60	-	-	-	-
石川県	13	1.30	4	0.40	2	0.20	10	1.00	14	2.80	-	-	-	-	-	-
福井県	5	1.00	8	1.60	6	1.20	2	0.40	22	3.67	12	2.00	-	-	-	-
山梨県	10	1.11	4	0.44	1	0.11	1	0.11	10	1.00	1	0.10	1	0.10	-	-
長野県	24	1.60	8	0.53	3	0.20	2	0.13	30	2.73	10	0.91	1	0.09	-	-
岐阜県	20	1.33	9	0.60	7	0.47	20	1.33	24	4.80	2	0.40	-	-	-	-
静岡県	52	1.73	3	0.10	6	0.20	12	0.40	45	4.50	3	0.30	-	-	-	-
愛知県	134	2.09	56	0.88	19	0.30	65	1.02	106	6.63	7	0.44	1	0.06	3	0.19
三重県	12	0.80	6	0.40	1	0.07	6	0.40	53	5.89	-	-	2	0.22	-	-
滋賀県	2	0.22	1	0.11	3	0.33	2	0.22	53	7.57	1	0.14	-	-	-	-
京都府	39	1.70	11	0.48	3	0.13	4	0.17	4	0.57	-	-	-	-	-	-
大阪府	235	3.67	65	1.02	49	0.77	79	1.23	55	3.67	10	0.67	1	0.07	-	-
兵庫県	68	1.48	24	0.52	15	0.33	41	0.89	27	2.45	3	0.27	-	-	-	-
奈良県	10	1.11	3	0.33	2	0.22	6	0.67	34	5.67	11	1.83	1	0.17	-	-
和歌山県	12	1.50	3	0.38	6	0.75	4	0.50	27	2.45	-	-	1	0.09	-	-
鳥取県	34	4.86	7	1.00	4	0.57	21	3.00	38	7.60	3	0.60	-	-	-	-
島根県	11	1.83	3	0.50	-	-	7	1.17	29	3.63	5	0.63	1	0.13	-	-
岡山県	33	1.94	10	0.59	1	0.06	10	0.59	15	3.00	-	-	1	0.20	-	-
広島県	57	2.48	24	1.04	18	0.78	37	1.61	126	6.00	18	0.86	2	0.10	-	-
山口県	25	2.08	3	0.25	2	0.17	10	0.83	62	6.89	7	0.78	-	-	-	-
徳島県	7	1.17	10	1.67	4	0.67	1	0.17	22	3.67	1	0.17	-	-	-	-
香川県	16	1.07	7	0.47	5	0.33	8	0.53	9	1.80	1	0.20	-	-	-	-
愛媛県	15	1.36	7	0.64	2	0.18	8	0.73	10	1.67	-	-	-	-	-	-
高知県	2	0.33	-	-	-	-	-	-	38	5.43	10	1.43	2	0.29	-	-
福岡県	110	2.97	26	0.70	12	0.32	69	1.86	58	3.87	4	0.27	1	0.07	-	-
佐賀県	20	2.86	5	0.71	1	0.14	11	1.57	18	3.00	2	0.33	-	-	-	-
長崎県	14	1.40	8	0.80	5	0.50	9	0.90	61	5.55	4	0.36	1	0.09	-	-
熊本県	50	3.85	16	1.23	6	0.46	16	1.23	61	4.07	1	0.07	-	-	-	-
大分県	19	1.90	8	0.80	1	0.10	1	0.10	42	3.82	11	1.00	1	0.09	-	-
宮崎県	33	2.54	5	0.38	2	0.15	11	0.85	40	5.71	5	0.71	1	0.14	-	-
鹿児島県	30	1.88	12	0.75	3	0.19	20	1.25	10	0.83	-	-	3	0.25	-	-
沖縄県	14	1.17	1	0.08	4	0.33	2	0.17	72	10.29	1	0.14	2	0.29	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2011年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1009	1.04	307	0.32	255	0.26	732	0.76	1167	2.49	190	0.41	38	0.08	1	0.00
北海道	33	0.79	14	0.33	10	0.24	20	0.48	39	1.70	11	0.48	-	-	-	-
青森県	6	0.46	4	0.31	3	0.23	9	0.69	7	1.17	-	-	1	0.17	-	-
岩手県	12	0.80	1	0.07	6	0.40	15	1.00	37	1.95	13	0.68	2	0.11	-	-
宮城県	24	1.41	4	0.24	11	0.65	23	1.35	15	1.25	4	0.33	2	0.17	-	-
秋田県	9	0.64	5	0.36	4	0.29	4	0.29	20	2.50	5	0.63	-	-	-	-
山形県	10	1.00	-	-	3	0.30	4	0.40	28	2.80	6	0.60	1	0.10	-	-
福島県	39	2.29	3	0.18	3	0.18	35	2.06	37	5.29	1	0.14	2	0.29	-	-
茨城県	32	1.45	1	0.05	1	0.05	4	0.18	20	1.54	-	-	-	-	-	-
栃木県	23	1.35	7	0.41	16	0.94	22	1.29	19	2.71	4	0.57	-	-	-	-
群馬県	48	2.00	3	0.13	4	0.17	13	0.54	12	1.50	4	0.50	-	-	-	-
埼玉県	41	0.73	7	0.13	7	0.13	40	0.71	15	1.67	-	-	-	-	-	-
千葉県	42	1.05	19	0.48	17	0.43	23	0.58	23	2.56	15	1.67	-	-	-	-
東京都	124	2.25	89	1.62	46	0.84	86	1.56	67	2.79	34	1.42	6	0.25	-	-
神奈川県	49	0.86	15	0.26	11	0.19	26	0.46	18	1.80	3	0.30	-	-	-	-
新潟県	21	1.40	4	0.27	2	0.13	22	1.47	70	5.38	22	1.69	7	0.54	-	-
富山県	4	0.40	-	-	1	0.10	2	0.20	10	2.00	2	0.40	-	-	-	-
石川県	6	0.60	-	-	2	0.20	7	0.70	9	1.80	-	-	-	-	-	-
福井県	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40	15	2.50	4	0.67	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	0.11	5	0.50	-	-	-	-	-	-
長野県	6	0.40	1	0.07	1	0.07	1	0.07	22	2.00	3	0.27	-	-	-	-
岐阜県	12	0.80	6	0.40	7	0.47	17	1.13	16	3.20	-	-	-	-	-	-
静岡県	24	0.80	2	0.07	4	0.13	10	0.33	16	1.60	-	-	-	-	-	-
愛知県	80	1.25	18	0.28	9	0.14	53	0.83	69	4.31	4	0.25	-	-	1	0.06
三重県	5	0.33	5	0.33	1	0.07	5	0.33	30	3.33	-	-	1	0.11	-	-
滋賀県	2	0.22	-	-	-	-	1	0.11	32	4.57	-	-	-	-	-	-
京都府	2	0.09	-	-	1	0.04	3	0.13	3	0.43	-	-	-	-	-	-
大阪府	75	1.17	31	0.48	23	0.36	56	0.88	32	2.13	5	0.33	1	0.07	-	-
兵庫県	39	0.85	11	0.24	11	0.24	36	0.78	18	1.64	1	0.09	-	-	-	-
奈良県	7	0.78	1	0.11	2	0.22	5	0.56	23	3.83	8	1.33	1	0.17	-	-
和歌山県	5	0.63	3	0.38	3	0.38	4	0.50	15	1.36	-	-	1	0.09	-	-
鳥取県	20	2.86	4	0.57	3	0.43	16	2.29	18	3.60	3	0.60	-	-	-	-
島根県	9	1.50	1	0.17	-	-	6	1.00	18	2.25	5	0.63	1	0.13	-	-
岡山県	10	0.59	1	0.06	-	-	5	0.29	13	2.60	-	-	1	0.20	-	-
広島県	33	1.43	9	0.39	10	0.43	36	1.57	80	3.81	5	0.24	1	0.05	-	-
山口県	9	0.75	-	-	-	-	9	0.75	36	4.00	3	0.33	-	-	-	-
徳島県	5	0.83	3	0.50	3	0.50	1	0.17	14	2.33	-	-	-	-	-	-
香川県	4	0.27	5	0.33	5	0.33	8	0.53	5	1.00	1	0.20	-	-	-	-
愛媛県	10	0.91	6	0.55	1	0.09	7	0.64	6	1.00	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	19	2.71	7	1.00	2	0.29	-	-
福岡県	49	1.32	8	0.22	7	0.19	46	1.24	35	2.33	2	0.13	1	0.07	-	-
佐賀県	15	2.14	-	-	1	0.14	10	1.43	11	1.83	-	-	-	-	-	-
長崎県	8	0.80	3	0.30	5	0.50	8	0.80	34	3.09	3	0.27	1	0.09	-	-
熊本県	10	0.77	3	0.23	1	0.08	11	0.85	41	2.73	1	0.07	-	-	-	-
大分県	6	0.60	1	0.10	1	0.10	-	-	25	2.27	7	0.64	1	0.09	-	-
宮崎県	19	1.46	2	0.15	1	0.08	4	0.31	28	4.00	3	0.43	1	0.14	-	-
鹿児島県	18	1.13	5	0.31	3	0.19	14	0.88	6	0.50	-	-	3	0.25	-	-
沖縄県	2	0.17	-	-	3	0.25	2	0.17	36	5.14	1	0.14	1	0.14	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2011年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1199	1.24	418	0.43	172	0.18	204	0.21	725	1.55	127	0.27	14	0.03	2	0.00
北海道	98	2.33	16	0.38	9	0.21	24	0.57	26	1.13	1	0.04	-	-	-	-
青森県	25	1.92	6	0.46	6	0.46	1	0.08	3	0.50	1	0.17	-	-	-	-
岩手県	17	1.13	2	0.13	-	-	6	0.40	21	1.11	-	-	-	-	-	-
宮城県	30	1.76	8	0.47	5	0.29	4	0.24	15	1.25	2	0.17	1	0.08	-	-
秋田県	13	0.93	4	0.29	2	0.14	2	0.14	11	1.38	2	0.25	-	-	-	-
山形県	7	0.70	6	0.60	3	0.30	1	0.10	16	1.60	8	0.80	-	-	-	-
福島県	13	0.76	8	0.47	5	0.29	2	0.12	13	1.86	-	-	1	0.14	-	-
茨城県	53	2.41	17	0.77	8	0.36	5	0.23	15	1.15	-	-	1	0.08	-	-
栃木県	8	0.47	2	0.12	4	0.24	-	-	9	1.29	2	0.29	1	0.14	-	-
群馬県	30	1.25	20	0.83	1	0.04	1	0.04	6	0.75	4	0.50	1	0.13	-	-
埼玉県	71	1.27	25	0.45	11	0.20	10	0.18	4	0.44	1	0.11	-	-	-	-
千葉県	51	1.28	9	0.23	5	0.13	11	0.28	14	1.56	6	0.67	1	0.11	-	-
東京都	98	1.78	41	0.75	20	0.36	19	0.35	43	1.79	15	0.63	2	0.08	-	-
神奈川県	43	0.75	15	0.26	9	0.16	6	0.11	8	0.80	1	0.10	-	-	-	-
新潟県	4	0.27	2	0.13	1	0.07	-	-	32	2.46	16	1.23	-	-	-	-
富山県	4	0.40	11	1.10	-	-	1	0.10	4	0.80	1	0.20	-	-	-	-
石川県	7	0.70	4	0.40	-	-	3	0.30	5	1.00	-	-	-	-	-	-
福井県	3	0.60	6	1.20	4	0.80	-	-	7	1.17	8	1.33	-	-	-	-
山梨県	10	1.11	4	0.44	1	0.11	-	-	5	0.50	1	0.10	1	0.10	-	-
長野県	18	1.20	7	0.47	2	0.13	1	0.07	8	0.73	7	0.64	1	0.09	-	-
岐阜県	8	0.53	3	0.20	-	-	3	0.20	8	1.60	2	0.40	-	-	-	-
静岡県	28	0.93	1	0.03	2	0.07	2	0.07	29	2.90	3	0.30	-	-	-	-
愛知県	54	0.84	38	0.59	10	0.16	12	0.19	37	2.31	3	0.19	1	0.06	2	0.13
三重県	7	0.47	1	0.07	-	-	1	0.07	23	2.56	-	-	1	0.11	-	-
滋賀県	-	-	1	0.11	3	0.33	1	0.11	21	3.00	1	0.14	-	-	-	-
京都府	37	1.61	11	0.48	2	0.09	1	0.04	1	0.14	-	-	-	-	-	-
大阪府	160	2.50	34	0.53	26	0.41	23	0.36	23	1.53	5	0.33	-	-	-	-
兵庫県	29	0.63	13	0.28	4	0.09	5	0.11	9	0.82	2	0.18	-	-	-	-
奈良県	3	0.33	2	0.22	-	-	1	0.11	11	1.83	3	0.50	-	-	-	-
和歌山県	7	0.88	-	-	3	0.38	-	-	12	1.09	-	-	-	-	-	-
鳥取県	14	2.00	3	0.43	1	0.14	5	0.71	20	4.00	-	-	-	-	-	-
島根県	2	0.33	2	0.33	-	-	1	0.17	11	1.38	-	-	-	-	-	-
岡山県	23	1.35	9	0.53	1	0.06	5	0.29	2	0.40	-	-	-	-	-	-
広島県	24	1.04	15	0.65	8	0.35	1	0.04	46	2.19	13	0.62	1	0.05	-	-
山口県	16	1.33	3	0.25	2	0.17	1	0.08	26	2.89	4	0.44	-	-	-	-
徳島県	2	0.33	7	1.17	1	0.17	-	-	8	1.33	1	0.17	-	-	-	-
香川県	12	0.80	2	0.13	-	-	-	-	4	0.80	-	-	-	-	-	-
愛媛県	5	0.45	1	0.09	1	0.09	1	0.09	4	0.67	-	-	-	-	-	-
高知県	2	0.33	-	-	-	-	-	-	19	2.71	3	0.43	-	-	-	-
福岡県	61	1.65	18	0.49	5	0.14	23	0.62	23	1.53	2	0.13	-	-	-	-
佐賀県	5	0.71	5	0.71	-	-	1	0.14	7	1.17	2	0.33	-	-	-	-
長崎県	6	0.60	5	0.50	-	-	1	0.10	27	2.45	1	0.09	-	-	-	-
熊本県	40	3.08	13	1.00	5	0.38	5	0.38	20	1.33	-	-	-	-	-	-
大分県	13	1.30	7	0.70	-	-	1	0.10	17	1.55	4	0.36	-	-	-	-
宮崎県	14	1.08	3	0.23	1	0.08	7	0.54	12	1.71	2	0.29	-	-	-	-
鹿児島県	12	0.75	7	0.44	-	-	6	0.38	4	0.33	-	-	-	-	-	-
沖縄県	12	1.00	1	0.08	1	0.08	-	-	36	5.14	-	-	1	0.14	-	-



32週のデータ

注) 表中の報告数は8月17日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年32週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	346	18258
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	627
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	259
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	93
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	207
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	146
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	164
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	184
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	378
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	221
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	129
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	920
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35	869
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	50	2880	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	1295
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	226
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	137
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	170
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	106
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	87
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	223
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	336
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	454
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	1251
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	201
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	194
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	409
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	893
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	696
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	304
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	85
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	132
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	314
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	535
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	195
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	122
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	106
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	183
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	109
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	767
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	236
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	224
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	188
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	189
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	182
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	237
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	201

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年32週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	5	4	122	200	2342	1	14	1	17	-	39
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	45	-	-	-	-	-	9
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	68	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	52	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	12	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	287	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	22	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	27	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	24	47	1	2	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	23	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	73	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	15	110	-	-	1	2	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	1	1	1	38	12	149	-	3	-	9	-	7
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	10	4	67	-	-	-	2	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	29	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	162	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	36	-	1	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	17	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	5	57	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	49	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	9	40	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	9	74	-	1	-	2	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	23	-	-	-	1	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	52	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	49	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	1	5	9	117	-	2	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	6	74	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	42	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	4	38	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	8	84	-	2	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	17	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	62	-	1	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	42	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	42	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	54	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	29	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年32週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	141	-	12	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	21	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年32週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	160	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8	
東京都	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年32週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	56	-	-	-	-	-	-	-	56	-	2	-	-	-	-	-	-
北海道	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	4	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	12	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年32週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	43	-	-	-	5	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	2	15	-	-	-	3	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年32週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	1	1	5	427	1	6	-	-	13	487	1	159	2	188	-	6
北海道	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	8	-	2	-	5	-	1
青森県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	7	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	5	-	5	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	9	-	2	-	6	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	5	-	1	-	8	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1	20	-	-	-	-	1	23	-	6	-	12	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	2	35	-	5	-	16	-	-
東京都	-	-	-	-	-	35	-	3	-	-	3	106	-	27	1	12	-	2
神奈川県	-	-	-	-	1	26	-	-	-	-	2	39	-	9	-	9	-	-
新潟県	-	-	1	1	1	18	-	-	-	-	-	6	-	1	-	10	-	-
富山県	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	4	-	3	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	10	1	3	-	6	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	8	-	1	-	2	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	15	-	-	-	11	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	21	-	7	-	10	-	-
三重県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	7	-	7	-	5	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	13	-	5	-	11	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	37	-	1	-	-	2	52	-	11	-	15	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	20	-	11	-	9	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	7	-	5	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	1	8	-	10	1	5	-	-
山口県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	3	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	5	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
福岡県	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	1	15	-	8	-	3	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	5	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	2	-	5	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	2	-	1	-	4	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	4	1	1	-	-	-	2	-	6	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年32週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	2	75	1	146	8	868	-	42	-	7	-	1	7	459	-	69	-	-
北海道	-	5	-	5	-	13	-	-	-	-	-	-	-	14	-	5	-	-
青森県	-	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	1	9	-	1	-	-	-	-	-	6	-	6	-	-
秋田県	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
茨城県	-	3	-	3	-	16	-	2	-	-	-	-	-	14	-	4	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-
埼玉県	-	3	-	4	-	28	-	3	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-
千葉県	-	5	-	6	1	35	-	1	-	1	-	-	-	12	-	1	-	-
東京都	1	11	-	22	1	233	-	7	-	2	-	-	4	130	-	6	-	-
神奈川県	-	1	-	7	-	50	-	4	-	-	-	-	-	23	-	1	-	-
新潟県	-	2	1	7	-	6	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
富山県	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
石川県	-	1	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
福井県	-	-	-	2	1	4	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
山梨県	-	2	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	4	-	8	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
岐阜県	-	1	-	2	-	13	-	1	-	-	-	-	1	9	-	1	-	-
静岡県	-	2	-	5	-	17	-	3	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	10	-	61	-	3	-	-	-	-	-	30	-	3	-	-
三重県	-	2	-	2	-	8	-	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
滋賀県	-	1	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
京都府	-	3	-	3	-	7	-	2	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
大阪府	-	6	-	10	2	143	-	2	-	-	-	-	-	48	-	1	-	-
兵庫県	-	2	-	3	-	29	-	2	-	-	-	-	-	20	-	1	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	2	-	7	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
岡山県	-	1	-	1	-	7	-	2	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
広島県	-	2	-	3	-	20	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-
山口県	-	1	-	3	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	2	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
愛媛県	-	2	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
福岡県	-	4	-	17	1	30	-	-	-	1	-	-	-	22	-	2	-	-
佐賀県	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	6	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
大分県	1	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	8	-	-	-	2	-	-	-	7	-	6	-	-
鹿児島県	-	2	-	-	-	9	-	-	-	1	-	-	1	13	-	2	-	-
沖縄県	-	-	-	3	-	9	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2011年32週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	32	4	285	7	391
北海道	-	-	-	18	-	7
青森県	-	1	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	1	-	1
宮城県	-	1	-	1	-	1
秋田県	-	1	-	1	-	1
山形県	-	-	-	3	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	9	-	-
栃木県	-	1	-	2	-	8
群馬県	-	1	-	-	-	5
埼玉県	-	1	-	6	2	28
千葉県	-	4	-	7	-	25
東京都	-	1	1	25	1	157
神奈川県	-	4	1	56	2	40
新潟県	-	-	-	5	-	-
富山県	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	1	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	2
長野県	-	1	-	1	-	1
岐阜県	-	1	-	2	-	2
静岡県	-	-	-	4	1	9
愛知県	-	-	-	9	1	28
三重県	-	-	-	5	-	-
滋賀県	-	-	-	2	-	2
京都府	-	1	-	1	-	3
大阪府	-	4	1	42	-	9
兵庫県	-	1	-	6	-	12
奈良県	-	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	4
広島県	-	1	-	12	-	24
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	1	-	1
愛媛県	-	1	-	1	-	3
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	1	50	-	5
佐賀県	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	3
熊本県	-	2	-	2	-	-
大分県	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	1
鹿児島県	-	1	-	1	-	2
沖縄県	-	2	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年32週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	74	0.02	1337	0.45	1780	0.59	6722	2.24	1868	0.62	17100	5.70	1306	0.44	1798	0.60	96	0.03
北海道	2	0.01	89	0.63	114	0.80	100	0.70	113	0.80	600	4.23	75	0.53	64	0.45	-	-
青森県	-	-	12	0.30	10	0.25	30	0.75	23	0.58	491	12.28	12	0.30	24	0.60	1	0.03
岩手県	-	-	2	0.05	18	0.45	83	2.08	27	0.68	529	13.23	11	0.28	15	0.38	-	-
宮城県	-	-	9	0.15	12	0.20	120	2.03	41	0.69	439	7.44	12	0.20	36	0.61	-	-
秋田県	-	-	45	1.32	18	0.53	99	2.91	14	0.41	265	7.79	3	0.09	11	0.32	-	-
山形県	-	-	12	0.48	18	0.72	87	3.48	18	0.72	245	9.80	19	0.76	21	0.84	-	-
福島県	1	0.01	21	0.44	26	0.54	69	1.44	31	0.65	153	3.19	45	0.94	20	0.42	-	-
茨城県	1	0.01	18	0.24	35	0.47	76	1.01	24	0.32	229	3.05	24	0.32	28	0.37	1	0.01
栃木県	-	-	1	0.02	8	0.17	27	0.56	20	0.42	62	1.29	31	0.65	29	0.60	3	0.06
群馬県	-	-	50	0.83	29	0.48	129	2.15	25	0.42	227	3.78	38	0.63	28	0.47	-	-
埼玉県	1	0.00	90	0.68	81	0.61	383	2.90	60	0.45	897	6.80	78	0.59	71	0.54	7	0.05
千葉県	2	0.01	49	0.43	102	0.89	219	1.92	66	0.58	845	7.41	48	0.42	87	0.76	17	0.15
東京都	6	0.02	89	0.38	125	0.54	550	2.37	95	0.41	1836	7.91	86	0.37	142	0.61	8	0.03
神奈川県	3	0.01	37	0.22	84	0.50	284	1.68	97	0.57	1354	8.01	52	0.31	113	0.67	1	0.01
新潟県	-	-	74	1.23	54	0.90	88	1.47	39	0.65	345	5.75	9	0.15	40	0.67	2	0.03
富山県	-	-	10	0.34	27	0.93	116	4.00	18	0.62	205	7.07	4	0.14	16	0.55	-	-
石川県	-	-	6	0.21	19	0.68	67	2.39	12	0.43	215	7.68	6	0.21	21	0.75	-	-
福井県	-	-	18	0.82	20	0.91	113	5.14	29	1.32	78	3.55	4	0.18	14	0.64	-	-
山梨県	-	-	12	0.50	14	0.58	29	1.21	12	0.50	206	8.58	11	0.46	4	0.17	-	-
長野県	-	-	46	0.90	37	0.73	134	2.63	49	0.96	457	8.96	38	0.75	20	0.39	-	-
岐阜県	1	0.01	20	0.38	17	0.33	115	2.21	29	0.56	458	8.81	29	0.56	20	0.38	4	0.08
静岡県	1	0.01	60	0.71	55	0.65	197	2.35	47	0.56	506	6.02	50	0.60	55	0.65	-	-
愛知県	-	-	60	0.34	90	0.51	400	2.25	105	0.59	1123	6.31	146	0.82	106	0.60	2	0.01
三重県	-	-	16	0.36	10	0.22	110	2.44	39	0.87	353	7.84	10	0.22	20	0.44	1	0.02
滋賀県	1	0.02	8	0.25	14	0.44	85	2.66	19	0.59	164	5.13	5	0.16	13	0.41	1	0.03
京都府	-	-	45	0.63	32	0.45	130	1.83	37	0.52	228	3.21	18	0.25	34	0.48	-	-
大阪府	6	0.02	56	0.29	113	0.59	399	2.07	79	0.41	470	2.44	70	0.36	92	0.48	9	0.05
兵庫県	-	-	42	0.35	59	0.49	302	2.50	71	0.59	458	3.79	42	0.35	71	0.59	16	0.13
奈良県	-	-	16	0.46	10	0.29	68	1.94	13	0.37	121	3.46	12	0.34	5	0.14	1	0.03
和歌山県	-	-	10	0.32	9	0.29	29	0.94	27	0.87	88	2.84	17	0.55	16	0.52	-	-
鳥取県	-	-	16	0.84	15	0.79	47	2.47	7	0.37	31	1.63	9	0.47	7	0.37	-	-
島根県	-	-	3	0.13	15	0.65	88	3.83	26	1.13	50	2.17	11	0.48	18	0.78	-	-
岡山県	-	-	30	0.56	23	0.43	157	2.91	24	0.44	82	1.52	2	0.04	34	0.63	-	-
広島県	1	0.01	33	0.47	55	0.79	188	2.69	36	0.51	269	3.84	31	0.44	38	0.54	4	0.06
山口県	-	-	8	0.18	46	1.05	99	2.25	52	1.18	315	7.16	24	0.55	40	0.91	-	-
徳島県	-	-	8	0.35	9	0.39	74	3.22	20	0.87	23	1.00	18	0.78	14	0.61	1	0.04
香川県	-	-	21	0.70	10	0.33	95	3.17	19	0.63	41	1.37	15	0.50	29	0.97	2	0.07
愛媛県	-	-	29	0.78	24	0.65	109	2.95	36	0.97	123	3.32	39	1.05	33	0.89	-	-
高知県	-	-	6	0.20	22	0.73	35	1.17	17	0.57	275	9.17	14	0.47	11	0.37	1	0.03
福岡県	-	-	58	0.48	91	0.76	276	2.30	91	0.76	473	3.94	17	0.14	82	0.68	7	0.06
佐賀県	-	-	14	0.61	25	1.09	31	1.35	17	0.74	130	5.65	7	0.30	25	1.09	-	-
長崎県	-	-	6	0.14	22	0.50	122	2.77	33	0.75	291	6.61	1	0.02	24	0.55	2	0.05
熊本県	-	-	10	0.21	23	0.48	147	3.06	43	0.90	345	7.19	9	0.19	56	1.17	-	-
大分県	1	0.02	7	0.19	43	1.19	179	4.97	42	1.17	361	10.03	13	0.36	37	1.03	-	-
宮崎県	-	-	34	0.94	29	0.81	169	4.69	58	1.61	262	7.28	60	1.67	49	1.36	1	0.03
鹿児島県	7	0.08	26	0.47	51	0.93	186	3.38	45	0.82	188	3.42	22	0.40	44	0.80	1	0.02
沖縄県	40	0.69	5	0.15	17	0.50	82	2.41	23	0.68	194	5.71	9	0.26	21	0.62	3	0.09

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年32週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	9643	3.21	2343	0.78	171	0.27	414	0.65	11	0.02	21	0.05	320	0.70	20	0.04	838
北海道	765	5.39	57	0.40	-	-	5	0.17	-	-	-	-	6	0.26	-	-	41
青森県	89	2.23	70	1.75	-	-	9	0.82	-	-	-	-	9	1.50	-	-	6
岩手県	106	2.65	61	1.53	-	-	5	0.36	-	-	-	-	20	1.05	-	-	1
宮城県	278	4.71	39	0.66	-	-	-	-	-	-	-	-	20	1.67	-	-	3
秋田県	124	3.65	8	0.24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	99	3.96	43	1.72	-	-	-	-	-	-	1	0.10	2	0.20	2	0.20	1
福島県	198	4.13	34	0.71	-	-	7	0.58	-	-	1	0.14	5	0.71	-	-	8
茨城県	297	3.96	57	0.76	-	-	17	1.00	-	-	-	-	7	0.54	-	-	5
栃木県	106	2.21	54	1.13	-	-	7	0.58	-	-	-	-	9	1.29	-	-	3
群馬県	415	6.92	49	0.82	-	-	19	1.27	-	-	-	-	9	1.13	-	-	-
埼玉県	764	5.79	40	0.30	-	-	25	0.81	-	-	1	0.11	13	1.44	-	-	36
千葉県	553	4.85	36	0.32	1	0.04	7	0.25	-	-	1	0.11	2	0.22	-	-	12
東京都	1171	5.05	74	0.32	1	0.03	20	0.63	1	0.05	-	-	19	0.90	-	-	61
神奈川県	659	3.90	49	0.29	-	-	28	0.90	-	-	1	0.13	-	-	-	-	26
新潟県	758	12.63	112	1.87	-	-	5	0.56	-	-	-	-	4	0.33	8	0.67	18
富山県	145	5.00	19	0.66	-	-	1	0.14	-	-	1	0.20	6	1.20	-	-	2
石川県	73	2.61	24	0.86	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-
福井県	22	1.00	5	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	1
山梨県	77	3.21	13	0.54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.10	-
長野県	437	8.57	124	2.43	-	-	14	1.27	-	-	-	-	8	0.73	-	-	-
岐阜県	92	1.77	24	0.46	-	-	7	0.64	-	-	-	-	2	0.40	-	-	6
静岡県	237	2.82	73	0.87	-	-	14	0.78	-	-	1	0.11	2	0.22	-	-	12
愛知県	306	1.72	72	0.40	-	-	14	0.44	1	0.07	3	0.20	26	1.73	2	0.13	19
三重県	158	3.51	18	0.40	-	-	4	0.33	1	0.11	-	-	7	0.78	-	-	3
滋賀県	74	2.31	17	0.53	-	-	7	0.88	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	73	1.03	16	0.23	-	-	5	0.28	-	-	-	-	1	0.14	-	-	3
大阪府	156	0.81	100	0.52	1	0.02	12	0.24	-	-	3	0.20	39	2.60	-	-	189
兵庫県	135	1.12	97	0.80	-	-	18	0.55	-	-	1	0.10	-	-	1	0.10	31
奈良県	14	0.40	6	0.17	-	-	3	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	6
和歌山県	40	1.29	7	0.23	-	-	-	-	-	-	1	0.09	-	-	-	-	32
鳥取県	35	1.84	50	2.63	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.80	-	-	-
島根県	15	0.65	23	1.00	-	-	-	-	1	0.13	-	-	1	0.13	-	-	1
岡山県	128	2.37	63	1.17	-	-	9	0.75	-	-	1	0.20	5	1.00	1	0.20	4
広島県	55	0.79	65	0.93	1	0.05	28	1.47	1	0.05	-	-	10	0.48	-	-	14
山口県	44	1.00	43	0.98	-	-	6	0.86	-	-	1	0.11	8	0.89	-	-	19
徳島県	9	0.39	28	1.22	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	5
香川県	62	2.07	49	1.63	-	-	2	0.67	1	0.20	-	-	-	-	-	-	20
愛媛県	35	0.95	114	3.08	-	-	15	1.88	-	-	1	0.17	10	1.67	-	-	2
高知県	55	1.83	6	0.20	-	-	1	0.33	-	-	1	0.14	8	1.14	1	0.14	-
福岡県	190	1.58	87	0.73	1	0.04	21	0.81	-	-	-	-	4	0.27	-	-	85
佐賀県	50	2.17	41	1.78	-	-	3	0.75	-	-	-	-	12	2.00	-	-	2
長崎県	22	0.50	56	1.27	-	-	5	0.63	-	-	1	0.09	7	0.64	2	0.18	15
熊本県	137	2.85	75	1.56	-	-	13	1.44	-	-	-	-	1	0.07	-	-	5
大分県	129	3.58	25	0.69	-	-	3	0.60	-	-	-	-	4	0.36	-	-	-
宮崎県	206	5.72	55	1.53	-	-	16	2.67	-	-	-	-	1	0.14	-	-	47
鹿児島県	39	0.71	140	2.55	-	-	6	0.86	-	-	-	-	3	0.25	-	-	67
沖縄県	11	0.32	25	0.74	166	16.60	31	3.10	5	0.71	1	0.14	22	3.14	2	0.29	26

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年32週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	70	1	15	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2011年32週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第13巻 第32号 2011年8月26日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。